

I 調査の概要

I 調査の概要

1 調査の目的

県民の生活習慣や栄養摂取の状況等を把握し、県及び市町村における健康づくり関係事業等の基礎資料を得るために実施する。また、第三次青森県健康増進計画の進捗確認のための調査として実施するものである。

2 調査の対象

本調査は、令和6年国民健康・栄養調査実施地区を含む青森県内の15地区の全ての世帯及び当該世帯の1歳以上の世帯員を調査客体とした。

表1 対象者数

対象者数	1歳以上20歳未満		世帯数
	1歳以上20歳未満	20歳以上	
1,950	217	1,733	834

表2 保健所毎の調査対象地区の一覧

保健所名※	対象地区	対象世帯数	地区番号
東地方	平内町	47	9000201
弘前	弘前市	56	0020100
弘前	平川市	29	0020400
三戸地方	五戸町	57	0020600
三戸地方	階上町	70	9000202
五所川原	五所川原市	84	9000203
五所川原	五所川原市	30	9000204
上十三	十和田市	45	0020200
上十三	野辺地町	70	0020500
むつ	むつ市	51	0020300
むつ	東通村	37	9000205
青森市	青森市	54	0020700
青森市	青森市	67	0020800
八戸市	八戸市	79	0020900
八戸市	八戸市	58	0021000

※保健所名は、調査時点のもの。

3 調査内容

調査の種類は「栄養摂取状況調査」、「身体状況・生活習慣調査」とする。なお、各調査票の様式は別添のとおりである。

表3 調査項目等

調査の種類	調査項目及び調査対象年齢	
栄養摂取状況調査 (1歳以上)	世帯状況	氏名、性別、生年月日、妊娠(週数)・授乳の有無、仕事の種類、1日の歩行数(20歳以上)
	食事状況	朝・昼・夕別の家庭食、外食、欠食の区別
	食物摂取状況調査 1日間 朝食、昼食、夕食、間食	料理名、食品名、使用量 廃棄量、世帯員ごとの案分比率
身体状況・ 生活習慣調査	①過去1年間の健診等受診の有無・受診年月(1歳以上)、 【受診者のみ】身長・体重(1歳以上)、腹囲・血圧(20歳以上) ②妊娠の有無(20歳以上、女性のみ) ③糖尿病の既往・通院状況(20歳以上) ④歯の健康に関すること(1歳以上) ⑤朝食欠食状況(1歳以上) ⑥運動状況(20歳以上) ⑦飲酒状況(20歳以上)	

4 調査の実施機関及び調査員

- (1) 調査地区を所管する保健所が実施機関となり、保健所長を班長、保健所職員(保健師、管理栄養士等)等を調査員とする調査班を編成した。
- (2) 青森・八戸市分は、青森県が両市に調査データの提供及び一部調査の追加を依頼した。
- (3) 調査員は調査員の証を携行し、関係者の請求があるときには、これを提示した。

5 調査方法

- (1) 保健所は指定された調査地区について、所在地である市町村に協力を依頼し、世帯名簿及び世帯員名簿を作成した。
- (2) 栄養摂取状況調査並びに身体状況・生活習慣調査は、調査員が被調査世帯を訪問して調査票の記入方法を説明したうえで被調査者の自記式とし、回収時に調査員が確認した。ただし、被調査者による記入が困難な場合は、調査員が聞き取りにより記入した。

6 調査時期

- (1) 調査は、令和6年10月から11月に行った。
- (2) 栄養摂取状況調査は、(1)の期間のうち平日の1日を任意に定めて実施した。
- (3) 身体状況・生活習慣調査は、(1)の期間内に実施した。

7 調査票集計及び結果分析

- (1) 栄養摂取状況調査票は、国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所が作成した栄養摂取状況調査集計ソフト「食事しらべ」を使用し、保健所で入力を行った。身体状況・生活習慣調査票も、保健所で入力を行った。
- (2) がん・生活習慣病対策課は、県全体の集計を行った。
- (3) 結果分析は、保健所職員で構成するワーキングチーム等が行った。

8 利用にあたっての注意点

- (1) 血圧は、「高血圧管理・治療ガイドライン 2025」成人における血圧値の分類を参照した（表4）。
- (2) 肥満の判定は、15歳以上については、BMI（Body Mass Index、次式）を用いた。（ $BMI = \text{体重 (kg)} \div \text{身長 (m)}^2$ ）（表5）
- (3) 6～14歳の肥満度は、学校保健統計調査方式により、年齢別、身長別標準体重から判定した（表6）。
- (4) 職業分類は、令和6年国民健康・栄養調査区分による。
- (5) 運動習慣有とは、現在継続的に次の3項目全てに該当する者をいう。
 - ①運動の実施頻度として、週2回以上、
 - ②運動の持続時間として、30分以上
 - ③運動の継続期間として、1年以上
- (6) 飲酒習慣のある者とは、週3回以上飲酒し、飲酒日1日当たり1合以上を飲酒すると回答した者をいう。
- (7) 歩数の集計は、栄養摂取状況調査票の身体状況「1日の身体活動数（歩数）」及び「歩数計の装着状況」の両方に回答した者を集計対象とした。
なお、歩数が100歩未満、50,000歩以上の者を除外した。

表4 血圧（診察室）の分類（「高血圧管理・治療ガイドライン 2025」成人における血圧値の分類より）

	最高血圧 (mmHg)		最低血圧 (mmHg)
正常血圧	120 未満	かつ	80 未満
正常高値血圧	120～129	かつ	80 未満
高値血圧	130～139	かつ／または	80～89
I 度高血圧	140～159	かつ／または	90～99
II 度高血圧	160～179	かつ／または	100～109
III 度高血圧	180 以上	かつ／または	110 以上
(孤立性) 収縮期高血圧	140 以上	かつ	90 未満

表5 15歳以上の肥満の判定（「日本肥満症診療ガイドライン 2022年による肥満の判定基準」より）

低体重（やせ）	普通	肥満
BMI 18.5 未満	BMI 18.5～25.0 未満	BMI 25.0 以上

表6 6～14歳の肥満度の判定（学校保健統計調査方式による肥満度判定）

判定	やせ傾向		普通	肥満傾向		
	-20%以下			20%以上		
	高度やせ	軽度やせ		軽度肥満	中等度肥満	高度肥満
肥満度	-30%以下	-30%超 -20%以下	-20%超～ +20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 50%未満	50%以上

肥満度（過体重度）＝（実測体重(kg)－身長別標準体重(kg)）/身長別標準体重(kg)×100（%）

身長別標準体重(kg)＝a×実測身長(cm)－b

年齢	係数			
	男子		女子	
	a	b	a	b
6	0.461	32.382	0.458	32.079
7	0.513	38.878	0.508	38.367
8	0.592	48.804	0.561	45.006
9	0.687	61.390	0.652	56.992
10	0.752	70.461	0.730	68.091
11	0.782	75.106	0.803	78.846
12	0.783	75.642	0.796	76.934
13	0.815	81.348	0.655	54.234
14	0.832	83.695	0.594	43.264

9 調査用紙

5頁から9頁を参照する。

令和 6 年度青森県民健康・栄養調査
 栄養摂取状況調査票

調査票の記入について

① この調査票は、黒鉛筆で記入してください。

② この調査票は、ご家族全員の1日分の食事の状況を記入するものです。

③ 書き方は「栄養摂取状況調査票の書き方」をご覧ください。調査員が説明し、回収するときに書き忘れがないか確認します。

④ この調査票には、歩数の記入欄があります。

⑤ 分からないことがありましたら、調査員に質問してください。

地区番号

市郡番号

世帯番号

電話番号

※記入内容について、後日お問い合わせがあります。日中、連絡のとれる連絡先をご記入ください。

調査日 令和 6 年 月 日

実施保健所名 保健所

調査員氏名

確認者氏名

青 森 県

I 世帯状況・II 食事状況 「栄養摂取状況調査票の書き方」に沿って、記入してください。

I 世帯状況				
1. 世帯員番号	2. 氏名	3. 生年月日	4. 性別	5. 妊娠・授乳
01		1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 5 令和 年 月 日	1 男 2 女	1 妊娠している <input type="checkbox"/> 週 2 分娩後満6か月未満で現在授乳している 3 分娩後満6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後満6か月以上で現在授乳している
02		1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 5 令和 年 月 日	1 男 2 女	1 妊娠している <input type="checkbox"/> 週 2 分娩後満6か月未満で現在授乳している 3 分娩後満6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後満6か月以上で現在授乳している
03		1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 5 令和 年 月 日	1 男 2 女	1 妊娠している <input type="checkbox"/> 週 2 分娩後満6か月未満で現在授乳している 3 分娩後満6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後満6か月以上で現在授乳している
04		1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 5 令和 年 月 日	1 男 2 女	1 妊娠している <input type="checkbox"/> 週 2 分娩後満6か月未満で現在授乳している 3 分娩後満6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後満6か月以上で現在授乳している
05		1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 5 令和 年 月 日	1 男 2 女	1 妊娠している <input type="checkbox"/> 週 2 分娩後満6か月未満で現在授乳している 3 分娩後満6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後満6か月以上で現在授乳している
06		1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 5 令和 年 月 日	1 男 2 女	1 妊娠している <input type="checkbox"/> 週 2 分娩後満6か月未満で現在授乳している 3 分娩後満6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後満6か月以上で現在授乳している
07		1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 5 令和 年 月 日	1 男 2 女	1 妊娠している <input type="checkbox"/> 週 2 分娩後満6か月未満で現在授乳している 3 分娩後満6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後満6か月以上で現在授乳している
08		1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 5 令和 年 月 日	1 男 2 女	1 妊娠している <input type="checkbox"/> 週 2 分娩後満6か月未満で現在授乳している 3 分娩後満6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後満6か月以上で現在授乳している
09		1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 5 令和 年 月 日	1 男 2 女	1 妊娠している <input type="checkbox"/> 週 2 分娩後満6か月未満で現在授乳している 3 分娩後満6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後満6か月以上で現在授乳している

II 食事状況				身体状況	
6. 仕事の種類	朝	昼	夕	1日の身体活動量(歩数) (20歳以上)	歩数計の装着状況(朝起きてから寝るまで、ほぼずっとつけていたか(入浴、水泳中などを除く))
<input type="text"/>	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (いずれかに、レ印をつけて下さい)				
<input type="text"/>	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (いずれかに、レ印をつけて下さい)				
<input type="text"/>	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (いずれかに、レ印をつけて下さい)				
<input type="text"/>	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (いずれかに、レ印をつけて下さい)				
<input type="text"/>	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (いずれかに、レ印をつけて下さい)				
<input type="text"/>	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (いずれかに、レ印をつけて下さい)				
<input type="text"/>	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (いずれかに、レ印をつけて下さい)				
<input type="text"/>	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (いずれかに、レ印をつけて下さい)				
<input type="text"/>	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (いずれかに、レ印をつけて下さい)				

令和6年度青森県健康・栄養調査
身体状況・生活習慣調査票

地区番号

市郡番号 世帯番号 世帯員番号

性別 (男性: 1 女性: 2) 年齢 (令和6年11月1日現在)

電話番号

※記入内容について、後日お問い合わせすることがあります。日中連絡の取れる番号をご記入ください。
(本人又は家族の方)

調査票の記入について

① 満1歳以上の方に記入していただきます。
(自分で回答するのが難しい方はご家族が代わりに記入してください。)

② 当てはまる回答番号に黒鉛筆で○をつけるか、数字を記入してください。

③ 質問項目によって回答年齢が違いますので、注意してください。

実施保健所名 _____ 保健所

調査員氏名 _____

青 森 県

- 1 -

【身体状況】

問1 あなたはこの1年間に、健診等(健康診断、健康診査及び人間ドック)を受けましたか。当てはまる番号に○をつけてください。(1歳以上回答)

1 受けた
2 受けていない → 問3へ
(問1-1) 発症年月を記入してください。(わからない場合は、2に○をつけてください。)

1 令和 ____ 年 ____ 月 2 わからない

(問1-2) 身長・体重・腹囲・血圧の健診結果を記入してください。
(わからない場合は、2に○をつけてください。)

(1歳以上回答)
(ア) 身長 1 . cm 2 わからない
(イ) 体重 1 . kg 2 わからない

(20歳以上回答)
(ウ) 腹囲 1 . cm 2 測定していない・わからない

(20歳以上回答)
(エ) 血圧
1 収縮期(最高) mmHg
2 拡張期(最低) mmHg
3 わからない

問2 (女性の方のみお答えください。) 問1で答えた健診等を受けた時に、妊娠していましたか。

(20歳以上回答)
1 妊娠していた 2 妊娠していなかった

問3 あなたは、これまでに医療機関や健診で糖尿病といわれたことがありますか。「境界型である」、「糖尿病の気がある」、「糖尿病になりかけている」、「血糖値が高い」などのようにいわれたことも含む。

(20歳以上回答)
1 有 → 1に○をつけた方にお聞きします。現在、糖尿病治療を受けていますか。
(通院による定期的な検査や生活習慣の改善指導を含む)
2 無 1 有 2 無

- 2 -

問4 あなたは、この1年間に歯科健診を受けましたか。当てはまる番号に○をつけてください。

(1歳以上回答)
1 受けた → 1に○をつけた方にお聞きします。どこで受けましたか。当てはまる番号全てに○をつけてください。
2 受けていない
1 歯科診療所(病院) 2 市町村・保健所 3 職場
4 学校 5 その他()

【生活習慣】

問5 あなたは、朝食を食べないことが1週間に何回くらいありますか。当てはまる番号に○をつけてください。(1歳以上回答)

※ジュースや牛乳等のみで主食がない場合やランチ(朝食と昼食を兼用して1回で食べる)は、朝食を食べないこととみなします。
1 毎日きちんと食べる
2 1週間に1回は食べない
3 1週間に2~3回食べない
4 1週間に4~5回食べない
5 ほとんど食べない

問6 現在、医師等から運動を禁止されていますか。(20歳以上回答)

※運動とは、スポーツやフィットネスなどの健康・体力の維持・増進を目的として、計画的・定期的に行うものをいいます。
1 禁止されていない → 問7へ 2 禁止されている → 問8へ(裏面へ)

問7 あなたの運動習慣について教えてください。(20歳以上回答)

(問6で医師等から運動を禁止されていると回答した者は記載不要)
1 一週間の運動日数 _____ 日 → 0日の場合は問8へ(裏面へ)
2 運動を行う日の平均運動時間 _____ 時間 _____ 分
3 運動の継続年数について当てはまるものに○をつけてください。
(1) 1年未満 (2) 1年以上

- 3 -

問8 あなたは週に何日くらいお酒(清酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲みますか。当てはまる番号に○をつけてください。

(20歳以上回答)
1 毎日
2 週5~6日
3 週3~4日
4 週1~2日
5 月に1~3日
6 ほとんど飲まない
7 やめた(1年以上やめている)
8 飲まない(飲めない)
(問8-1)
1、2、3、4、5に○をつけた方にお聞きします。
お酒を飲む日は1日あたり、どのくらいの量を飲みますか。
清酒に換算し、当てはまる番号1つに○をつけてください。
1 1合(180ml)未満
2 1合以上2合(360ml)未満
3 2合以上3合(540ml)未満
4 3合以上4合(720ml)未満
5 4合以上5合(900ml)未満
6 5合以上(900ml)以上
(清酒1合(180ml)は、次の量にほぼ相当します。
・ビール中瓶1本(アルコール度数5度・500ml)
・焼酎0.6合(アルコール度数25度・約110ml)
・ワイン1/4本(アルコール度数14度・約180ml)
・ウイスキーダブル1杯(アルコール度数43度・60ml)
・缶チューハイ1.5缶(アルコール度数5度・約520ml)

ご協力ありがとうございました。

- 4 -

II 結果の概要

II 結果の概要

1 被調査者数等

対象者数1,950人中被調査者は、1,139人(男性507人、女性632人)であり、被調査者率58.4%、平均年齢は56歳であった。

各調査項目毎の被調査者数(率)は、栄養摂取状況調査956人(49.0%)、身体状況・生活習慣調査1,117人(57.3%)であった。

なお、令和4年度は、対象者数1,190人中、栄養摂取状況調査780人(65.5%)、身体状況・生活習慣調査890人(74.8%)であった。

表1 年齢階級別被調査者数

区分	年齢	総数	1-6歳	7-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上	20歳以上(再掲)	
R6年度	総数(人)	1,139	32	59	31	48	73	135	179	190	392	1,017	
	性別	男性	507	14	26	19	25	36	59	80	92	156	448
		女性	632	18	33	12	23	37	76	99	98	236	569
R4年度	総数(人)	903	40	73	40	38	92	116	104	170	230	750	
	性別	男性	425	21	41	17	17	45	59	51	73	101	346
		女性	478	19	32	23	21	47	57	53	97	129	404

図1 年齢階級別被調査者の構成割合

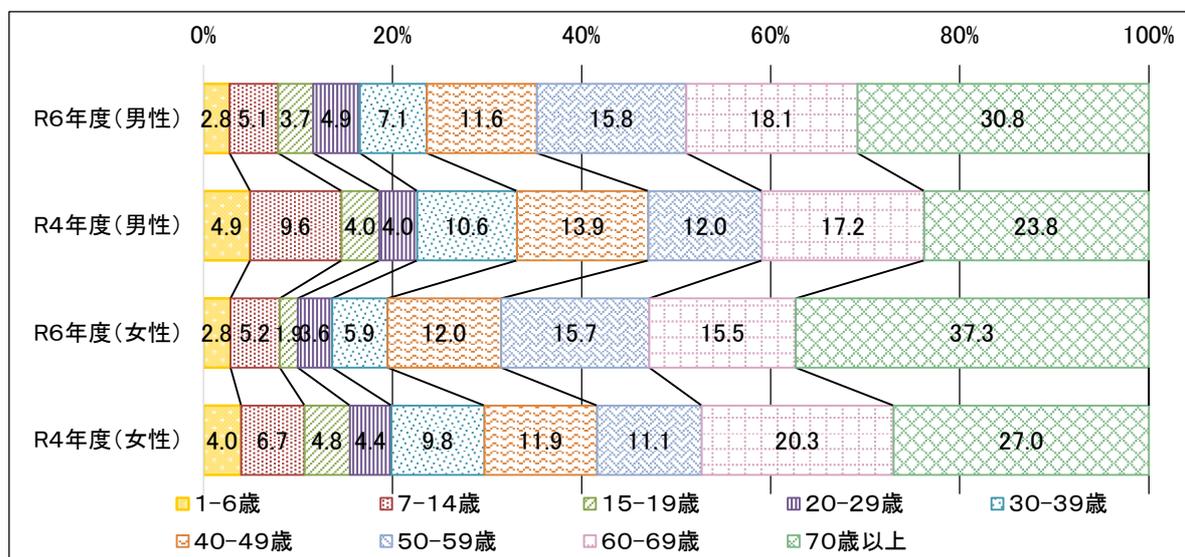


表2 年度別実施世帯数及び被調査者平均年齢

	実施世帯数	平均年齢
R6年度	490世帯	56歳
R4年度	360世帯	51歳

2 栄養素等摂取状況調査の結果

(1) 栄養素の摂取状況

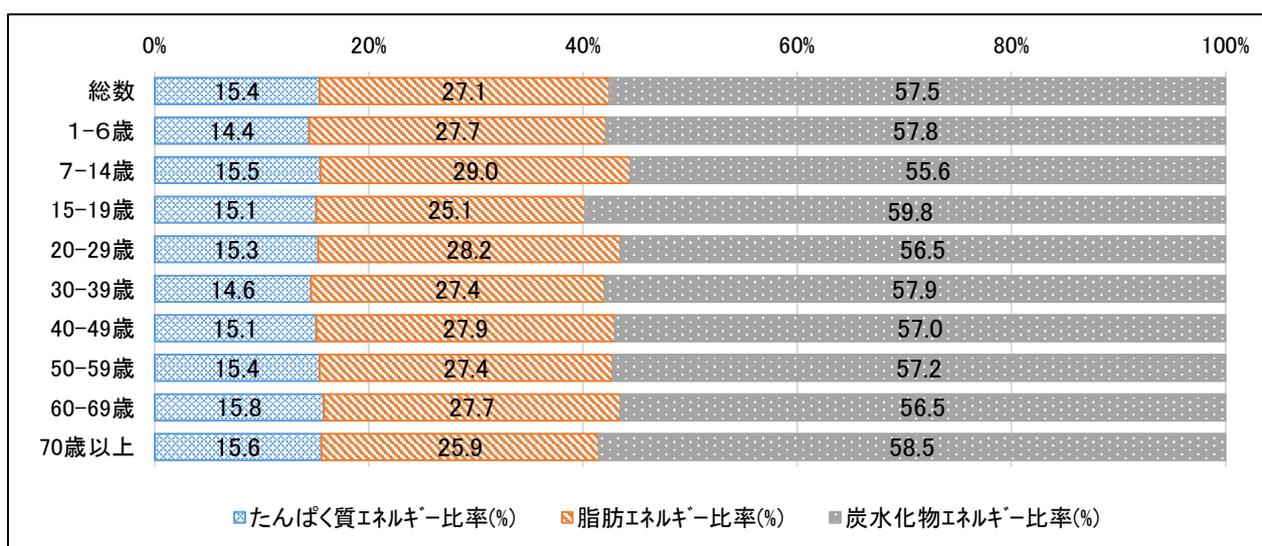
エネルギー産生栄養素バランス(%エネルギー)は、全年齢階級で日本人の食事摂取基準(2025年版)における目標量の範囲内に収まっていた。(図2)
 各栄養素等の摂取量は、令和4年度に比べて表4に掲載している全てのエネルギー及び栄養素が減少した。(表4)

表3 平均栄養素等摂取量 n=956

栄養素等別	平均栄養素等摂取量
エネルギー(kcal)	1,823
たんぱく質(g)	69.9
脂質(g)	55.7
カルシウム(mg)	466
鉄(mg)	7.2
カリウム(mg)	2,173
食塩相当量(g)	9.7
ビタミンA(μgRAE)	448
ビタミンB ₁ (mg)	0.91
ビタミンB ₂ (mg)	1.11
ビタミンC(mg)	74
食物繊維(g)	18.0

※食塩相当量(g)=(ナトリウム(mg)×2.54)÷1,000

図2 年齢階級別 エネルギー産生栄養素バランス(%エネルギー)



(人)

n	総数	1-6歳	7-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
R6年度	956	28	52	24	42	59	120	151	163	317

(参考)日本人の食事摂取基準(2025年版)

1歳～49歳 たんぱく質(%エネルギー)13～20%、脂質(%エネルギー)20～30%、炭水化物(%エネルギー)50～65%
 50歳～64歳 たんぱく質(%エネルギー)14～20%、脂質(%エネルギー)20～30%、炭水化物(%エネルギー)50～65%
 65歳以上 たんぱく質(%エネルギー)15～20%、脂質(%エネルギー)20～30%、炭水化物(%エネルギー)50～65%

表4 栄養素等摂取状況の推移(1歳以上、男女計)

	県民									国民								
	S61	H3	H8	H13	H17	H22	H28	R4	R6	S61	H3	H8	H13	H17	H22	H28	R4	R6
エネルギー (kcal)	2,221	2,174	1,932	1,915	1,893	1,783	1,844	1,884	1,823	2,075	2,053	2,002	1,954	1,904	1,849	1,865	1,888	1,859
たんぱく質(g)	87.7	88.4	82.9	75.0	70.8	67.7	71.2	71.9	69.9	78.9	80.2	80.1	73.5	71.1	67.3	68.5	71.3	70.6
脂質(g)	53.5	53.2	52.5	50.8	52.7	49.6	53.1	60.4	55.7	56.6	58.0	58.9	55.3	53.9	53.7	57.2	61.7	60.3
カルシウム ※1(mg)	558	589	552	508	507	472	498	486	466	551	541	573	550	546	510	502	500	486
鉄※1、2 (mg)	11.7	11.6	11.5	7.7	7.5	7.0	7.3	7.7	7.2	10.7	11.2	11.7	8.2	8.1	7.6	7.4	7.5	7.4
カリウム ※2(mg)	-	-	2,935	2,434	2,279	2,126	2,229	2,260	2,173	-	-	-	2,434	2,392	2,200	2,219	2,256	2,203
食塩相当量 (g)	15.2	15.0	14.1	11.6	11.0	10.2	10.1	10.5	9.7	12.1	12.9	13.0	11.6	11.0	10.2	9.6	9.4	9.4
ビタミンA ※3(μgRAE)	-	-	-	-	-	-	-	654	448	-	-	-	-	-	-	-	515	506
ビタミンA ※4(μgRE)	-	-	-	935	536	576	497	-	-	-	-	-	981	604	529	524	-	-
ビタミンA ※5(IU)	2,074	2,556	2,617	-	-	-	-	-	-	2,169	2,685	2,836	-	-	-	-	-	-
ビタミンB ₁ ※1(mg)	1.8	1.3	1.1	0.86	0.95	1.08	0.83	0.96	0.91	1.35	1.26	1.21	0.89	1.44	1.50	0.86	0.95	0.94
ビタミンB ₂ ※1(mg)	1.3	1.4	1.4	1.16	1.22	1.19	1.13	1.17	1.11	1.26	1.35	1.43	1.22	1.42	1.48	1.15	1.17	1.15
ビタミンC ※1(mg)	129	119	112	84	102	95	78	79	74	124	113	131	106	124	109	89	93	81
食物繊維 ※6(g)	-	-	16.0	14.4	13.8	13.7	14.7	19.2	18.0	-	-	-	14.6	15.2	14.0	14.2	18.1	17.7

※1 平成15年～23年は強化食品、補助食品からの栄養摂取量の調査を行っている。

※2 「五訂日本食品標準成分表(健康・栄養調査使用期間:平成13年～平成16年)」への改訂により、食品成分表の値が大きく変化した栄養素。

※3 「日本食品標準成分表2010(健康・栄養調査使用期間:平成23年～平成29年)」までは「レチノール当量」と表記していたが、「日本食品標準成分表2015年版(七訂)(健康・栄養調査使用期間:平成30年～)」において「レチノール活性当量」に名称を変更した。算出式はレチノール当量と同様。

※4 RE=レチノール当量。「五訂増補日本食品標準成分表(健康・栄養調査使用期間:平成17年～平成22年)」では、レチノール当量の算出式が変更されている。単位は、「五訂日本食品標準成分表(健康・栄養調査使用期間:平成13年～平成16年)」からレチノール当量(μg)で示されている。

※5 IUは国際単位であり、「五訂増補日本食品標準成分表(健康・栄養調査使用期間:平成17年～平成22年)」以前に使用されていたものである。

※6 「日本食品標準成分表2015年版(七訂)追補2018年(健康・栄養調査使用期間:令和元年～)」への改訂により分析方法が追加され、値が変化した栄養素。

図3 栄養素等摂取状況の経年変化

図3-1 エネルギー

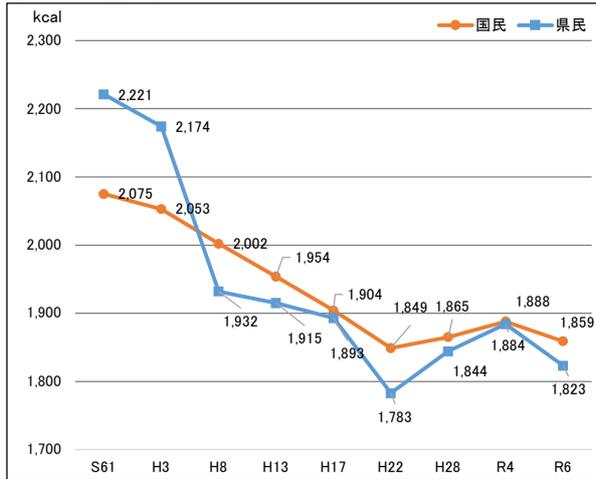


図3-2 たんぱく質

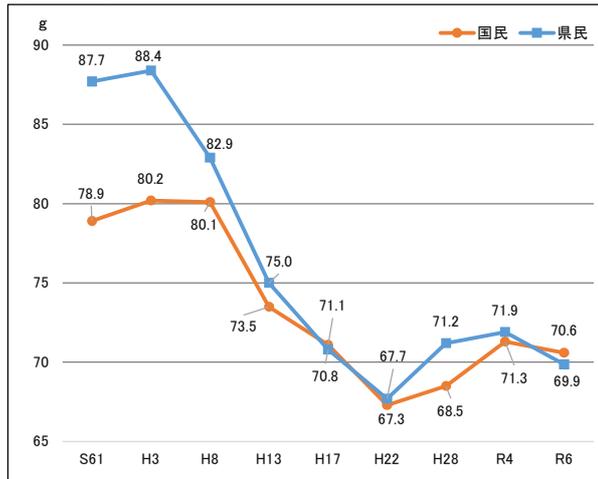


図3-3 脂質

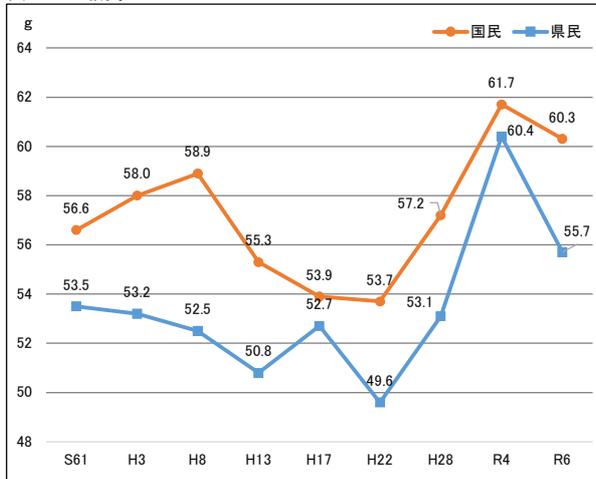


図3-4 カルシウム

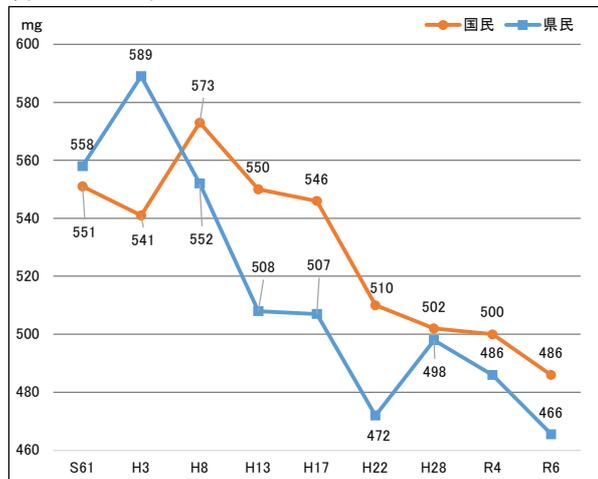


図3-5 鉄

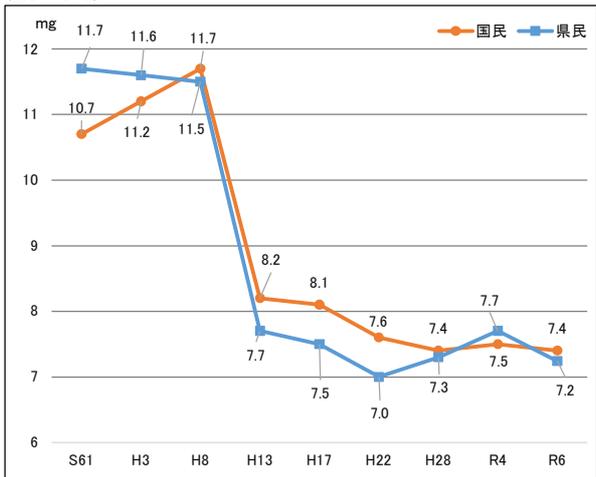


図3-6 カリウム

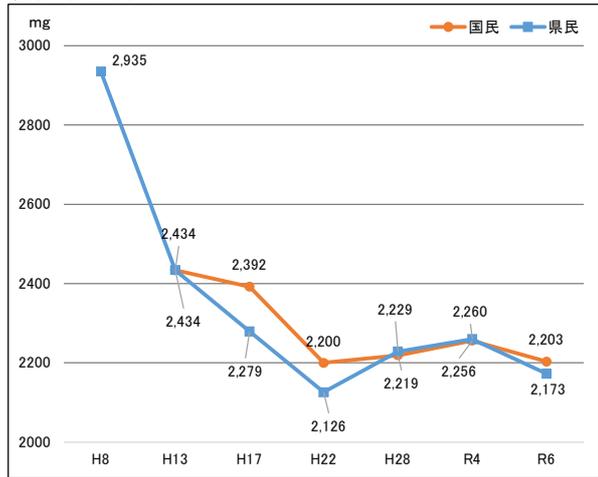


図3-7 食塩相当量

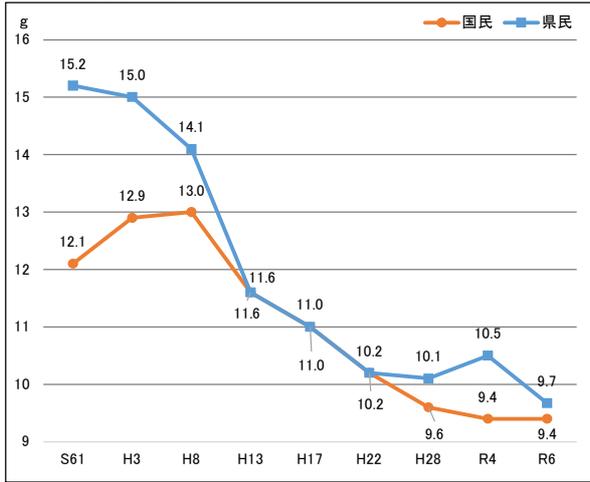


図3-8 ビタミンA

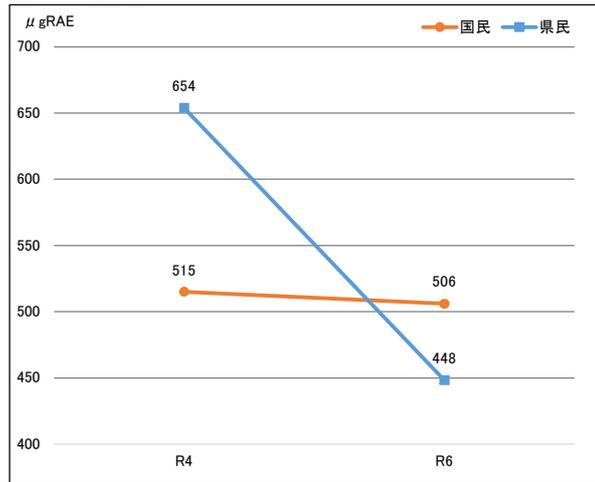


図3-9 ビタミンB1

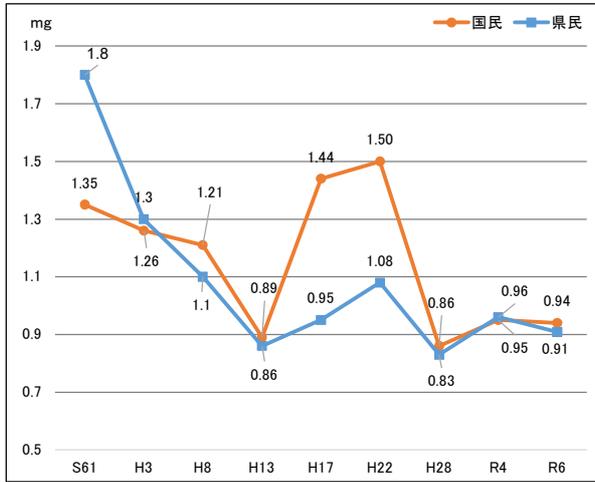


図3-10 ビタミンB2

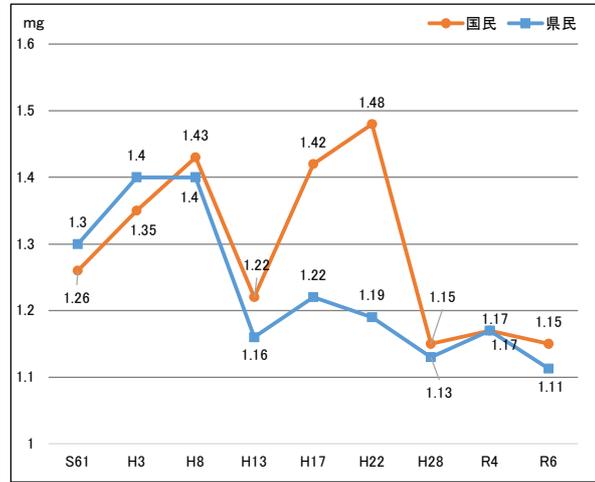


図3-11 ビタミンC

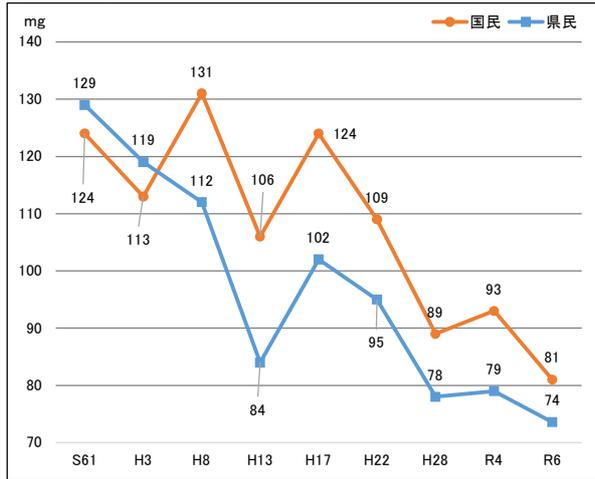
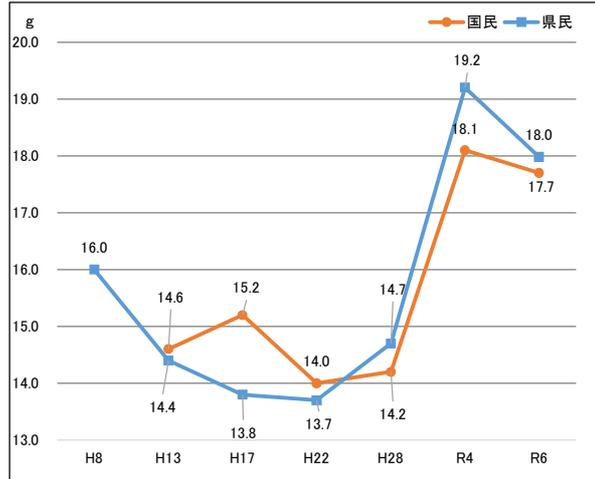


図3-12 食物繊維



(2) 食品群別の摂取状況

野菜摂取量の平均値(20歳以上)は255.7gであり、男女別にみると男性251.4g、女性258.8gである。「第三次青森県健康増進計画」の指標(目標値)「20歳以上の野菜摂取量の平均値(350g/日)」以上摂取している者の割合は24.8%で、最も多く摂取している年齢階級は60歳代の279.9gである。(表5、図5-4、Ⅲ資料編 表2-1、2-2、2-3)7~14歳における野菜の摂取量について、目標量(300g/日)以上摂取している者の割合は19.2%であった。(図5-2)

また、果物摂取量(ジャム・果実飲料除く)の平均値(20歳以上)は73.4gである。「第三次青森県健康増進計画」の指標(目標値)「20歳以上の果物摂取量100g未満の割合(28.0%)」から、100g未満の者の割合は69.1%であった。(図6-2)

表5 年齢階級別食品群別摂取量(g/日)

	総数	1-6歳	7-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
人数(人)	956	28	52	24	42	59	120	151	163	317
穀類	421.4	240.0	465.3	537.3	448.0	434.4	438.7	431.3	436.8	396.3
米	302.6	174.2	361.5	444.1	293.0	306.8	320.6	312.6	305.7	280.9
その他の穀類	118.8	65.8	103.8	93.2	155.1	127.7	118.2	118.7	131.1	115.4
いも類	46.1	46.2	48.8	58.8	43.5	43.4	47.1	44.3	46.3	45.9
砂糖類/甘味料類	5.1	3.2	3.9	3.5	5.8	6.5	4.6	4.5	4.4	6.0
豆類	70.0	37.2	40.1	23.5	60.7	37.9	56.2	70.2	88.6	83.9
種実類	2.4	0.3	0.3	0.8	0.8	0.7	1.1	4.6	2.9	2.9
野菜類	250.6	142.7	243.4	211.6	203.3	182.5	242.1	234.7	279.9	278.9
緑黄色野菜	71.8	53.2	72.1	52.1	51.4	55.2	59.3	62.2	77.3	87.2
その他の野菜	154.9	77.9	155.2	146.9	110.4	123.3	163.8	151.8	169.5	164.5
漬物	8.8	0.7	1.3	4.3	3.8	3.5	6.9	7.7	15.3	10.6
野菜ジュース	15.1	10.9	14.9	8.3	37.7	0.5	12.1	13.0	17.7	16.5
果実類	82.6	101.4	52.8	25.7	66.8	57.6	33.0	46.6	89.8	129.0
生果	70.9	85.9	42.6	25.6	23.1	42.3	28.1	42.4	73.4	117.9
ジャム	1.8	1.3	1.5	0.0	0.0	0.4	1.2	1.9	2.0	2.5
果汁・果汁飲料	9.9	14.3	8.7	0.1	43.7	14.9	3.8	2.3	14.4	8.7
きのこ類	16.5	5.5	11.4	20.7	14.8	7.4	15.9	16.1	21.0	17.9
藻類	9.4	4.5	2.3	5.6	9.8	11.3	7.7	8.3	11.6	11.0
魚介類	71.0	23.4	46.7	47.3	45.7	53.4	60.4	67.5	91.2	83.1
肉類	96.3	70.0	121.1	130.5	135.0	112.1	112.0	107.6	103.9	68.6
卵類	38.2	19.4	39.7	54.3	47.3	30.1	41.9	41.7	40.7	34.5
乳類	114.0	202.7	293.8	69.9	82.8	67.6	68.3	87.9	101.7	128.7
油脂類	9.6	4.5	9.9	9.7	10.5	9.3	10.3	11.1	10.9	8.3
菓子類	20.9	28.3	20.3	27.7	8.4	16.8	23.0	24.1	17.4	21.7
嗜好飲料	448.3	114.9	106.8	188.5	375.4	292.9	510.8	579.0	650.7	402.0
アルコール飲料	121.4	2.1	2.6	1.8	61.9	32.8	175.4	173.7	213.5	92.3
その他の嗜好飲料	326.9	112.9	104.2	186.7	313.5	260.2	335.4	405.4	437.3	309.7
調味料類	70.6	50.4	60.0	53.0	80.6	66.4	72.8	72.4	81.2	67.8

表6 食品群別摂取量の推移(g/日)

	県民										国民							
	S61	H3	H8	H13	H17	H22	H28	R4	R6	S61	H3	H8	H13	H17	H22	H28	R4	R6
穀類※1	276.8	259.0	181.6	483.9	462.4	438.9	443.9	416.6	421.4	212.1	194.7	166.5	464.1	452.0	439.7	422.1	406.5	406.8
いも類	57.0	64.4	61.2	58.8	57.1	47.4	46.6	51.3	46.1	62.5	68.8	67.8	64.7	59.1	53.3	53.8	46.0	48.5
豆類※2	84.9	84.4	81.2	55.1	70.3	61.1	67.4	65.2	70.0	65.3	68.6	72.3	57.2	59.3	55.3	58.6	57.9	60.1
野菜類	300.2	271.1	247.9	264.4	244.9	258.9	292.1	268.6	250.6	226.2	219.9	265.1	279.4	279.8	268.1	265.9	262.5	249.6
漬物	41.5	45.7	34.0	27.2	18.6	12.2	7.8	8.4	8.8	23.9	19.1	20.6	18.0	15.4	11.0	-	-	-
果実類 ※3	150.2	145.4	117.4	125.2	121.0	114.1	110.2	85.9	82.6	137.0	112.4	118.6	132.0	125.7	101.7	98.9	92.5	76.4
きのこ類	15.7	11.7	11.1	16.2	12.6	15.2	16.4	15.4	16.5	10.0	10.2	12.7	14.9	16.2	16.8	16.0	15.4	15.4
藻類※4	9.5	7.4	8.9	12.8	12.5	11.7	11.5	10.2	9.4	5.5	6.1	5.5	13.5	14.3	11.0	10.9	8.7	9.5
魚介類	136.1	134.1	140.4	126.0	94.3	89.5	92.4	66.9	71.0	90.5	96.8	97.0	94.0	84.0	72.5	65.6	57.2	59.1
肉類	60.0	59.3	57.8	65.3	75.1	73.7	83.2	108.5	96.3	70.8	76.4	77.9	76.3	80.2	82.5	95.5	108.0	106.3
卵類	31.5	35.9	38.7	36.1	33.0	35.3	39.7	45.1	38.2	41.2	42.7	42.1	36.8	34.2	34.8	35.6	43.4	41.4
乳類	66.2	110.5	118.8	113.9	124.8	105.7	113.5	114.5	114.0	117.9	128.7	133.9	170.1	125.1	117.3	131.8	128.6	128.2
油脂類	11.8	12.0	12.9	9.3	9.5	8.6	8.9	10.4	9.6	16.8	17.4	16.9	11.3	10.4	10.1	10.9	11.8	11.4
砂糖類/甘味 料類	6.2	5.5	5.8	4.4	5.3	5.2	5.3	4.9	5.1	11.2	10.3	9.7	7.2	7.0	6.7	6.5	6.0	6.1
菓子類	22.2	20.0	20.8	18.2	25.3	16.2	16.7	19.5	20.9	22.9	21.5	24.5	26.7	25.3	25.1	26.3	25.9	24.4
嗜好飲料 ※5	112.1	105.2	104.3	368.7	450.7	400.8	435.6	446.8	448.3	58.9	78.4	94.1	509.3	601.6	598.5	605.1	578.8	570.4
アルコール 飲料※6	-	77.5	54.4	104.8	92.8	101.7	108.8	121.1	121.4	54.4	65.7	88.3	93.5	92.4	92.1	-	-	-

平成13年から、食品の分類が以下のように変わった。

※1 穀類は、米からめしの摂取量となった。

※2 豆類は、味噌が除かれている。

※3 果物類にジャムが入った。

※4 藻類は、乾燥わかめから、水戻しわかめとなった。

※5 嗜好飲料の茶葉は、茶浸出液となった。

※6 アルコールを希釈した場合のお湯・水の重量が入った。

図4 食品群別摂取量の経年変化

図4-1 魚介類の摂取量

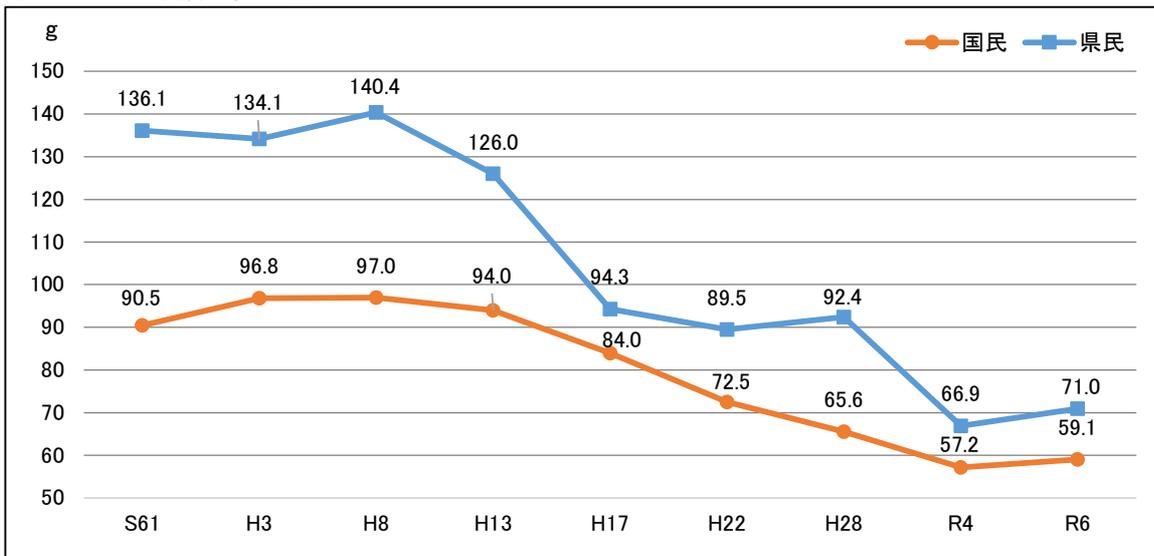


図4-2 肉類の摂取量

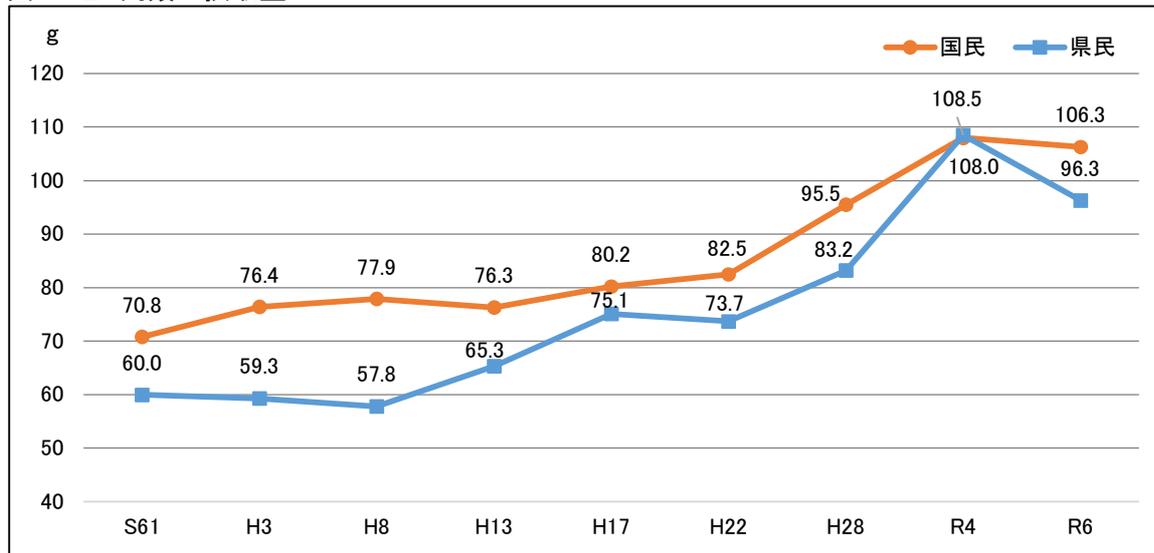


図4-3 乳類の摂取量

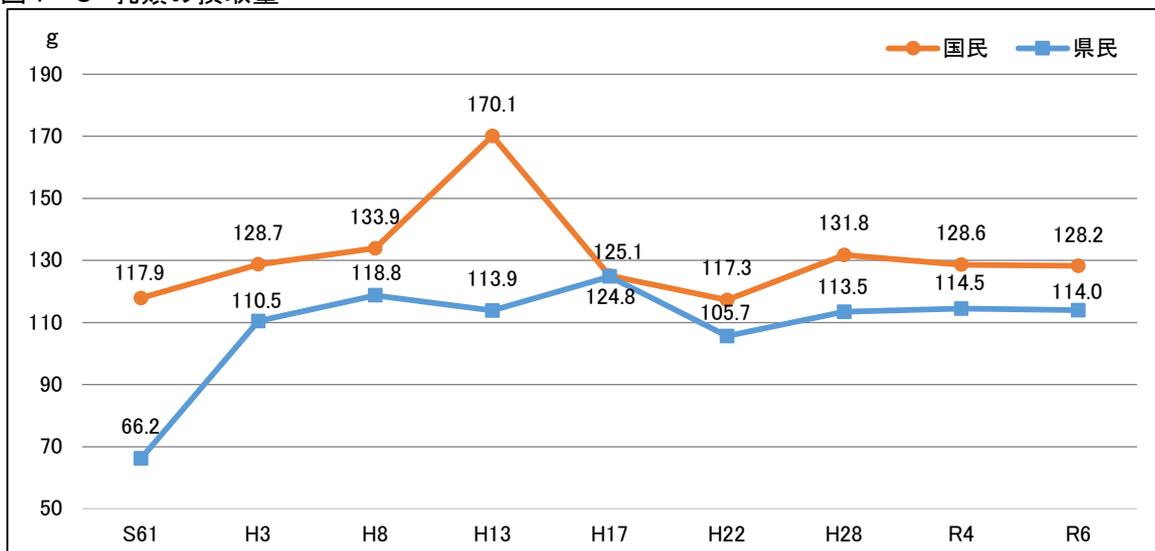


図4-4 野菜類の摂取量

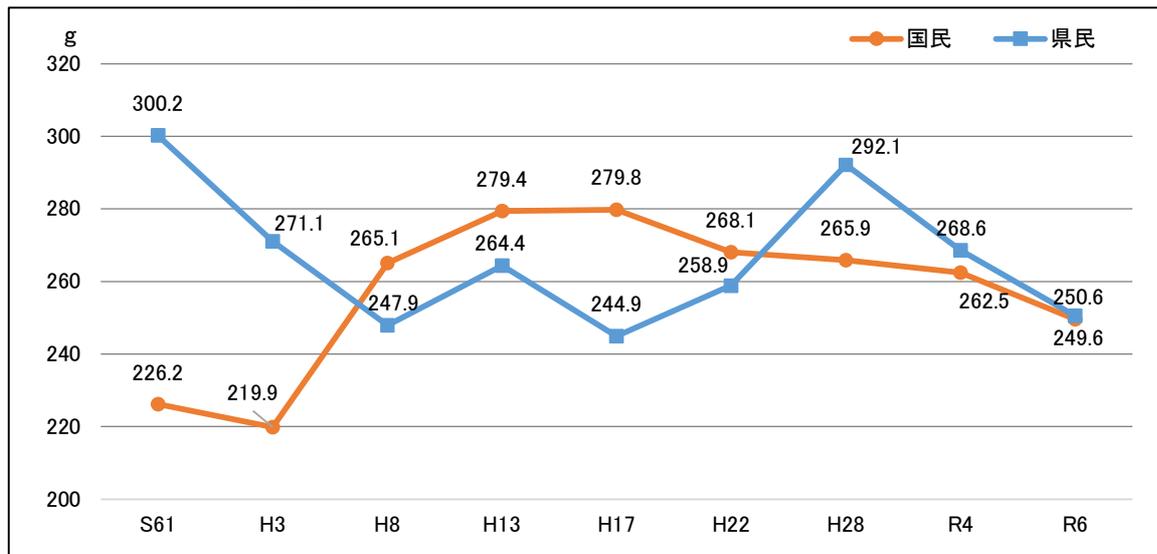


図4-5 果実類の摂取量

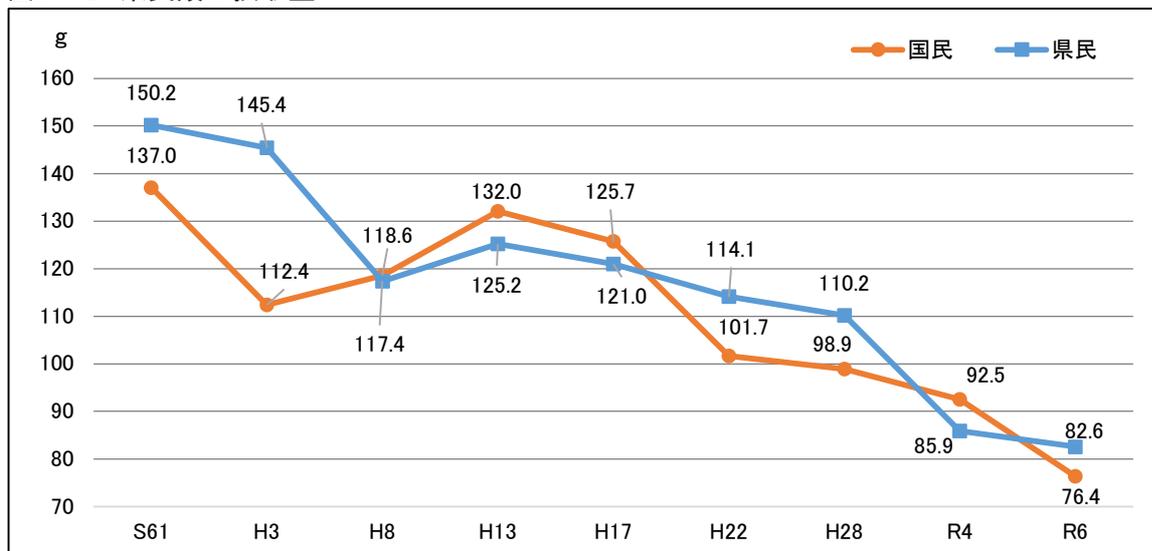


図5-1 野菜類の摂取量の分布(1-6歳)

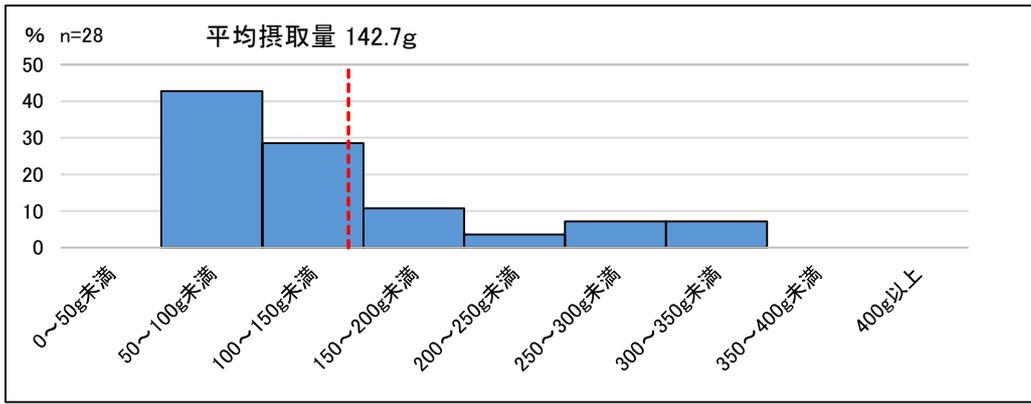


図5-2 野菜類の摂取量の分布(7-14歳)

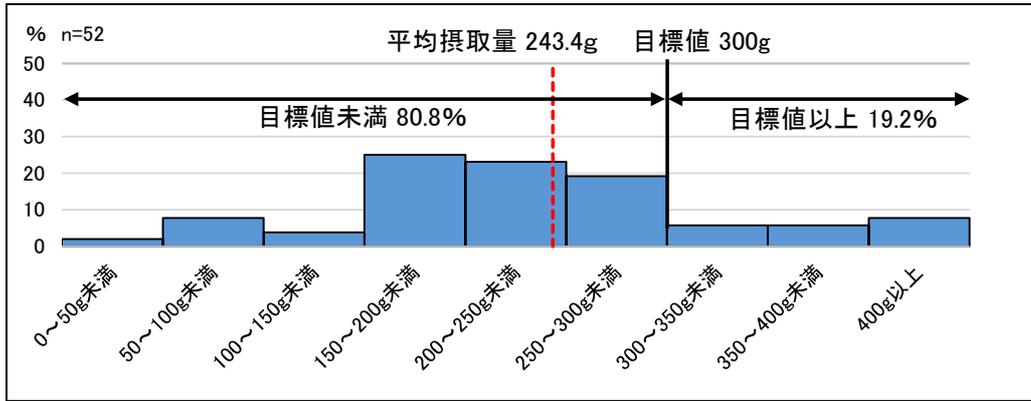


図5-3 野菜類の摂取量の分布(15-19歳)

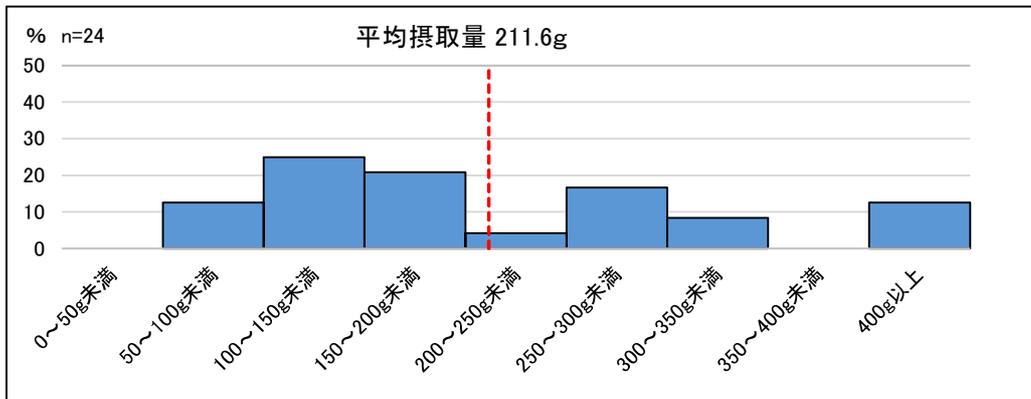


図5-4 野菜類の摂取量の分布(20歳以上)

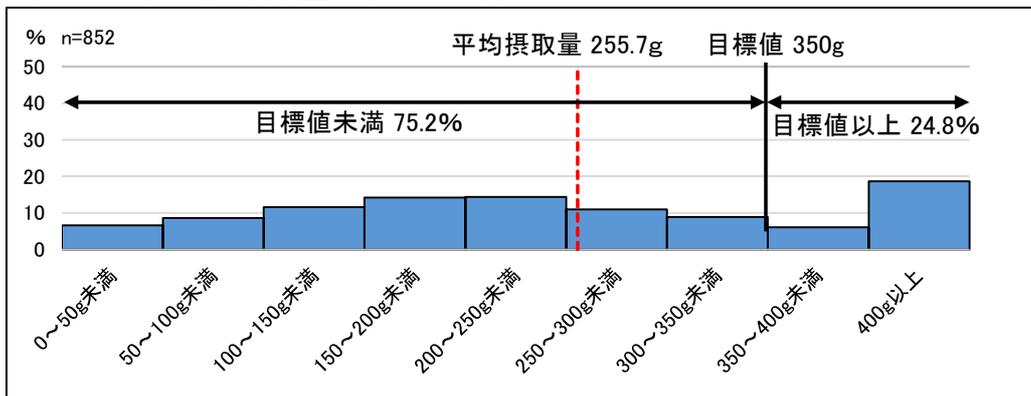


図6-1 果物摂取量(ジャム・果汁飲料を除く)の分布(20歳未満)

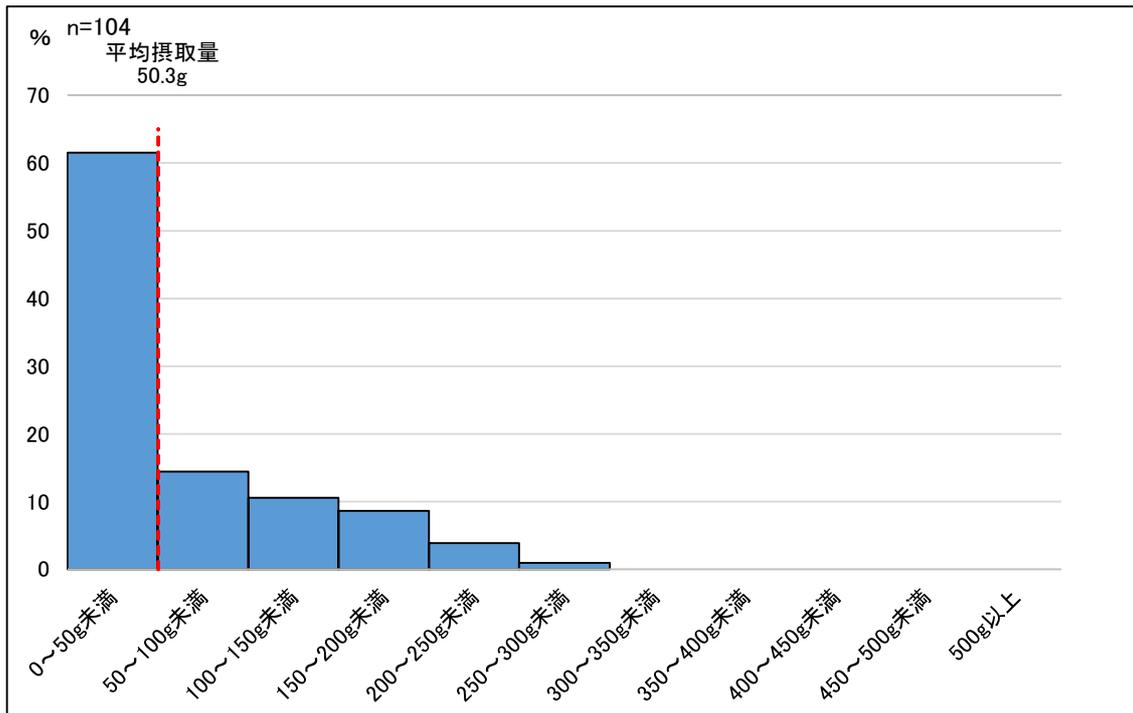
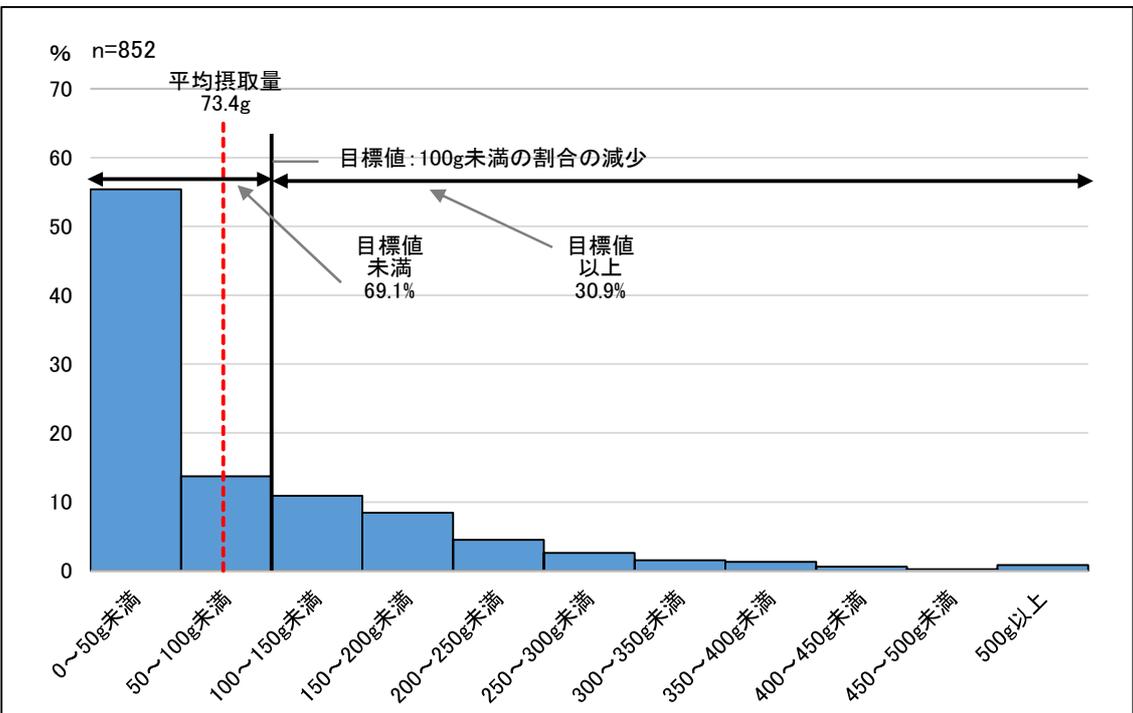


図6-2 果物摂取量(ジャム・果汁飲料を除く)の分布(20歳以上)



(3) 食塩摂取状況

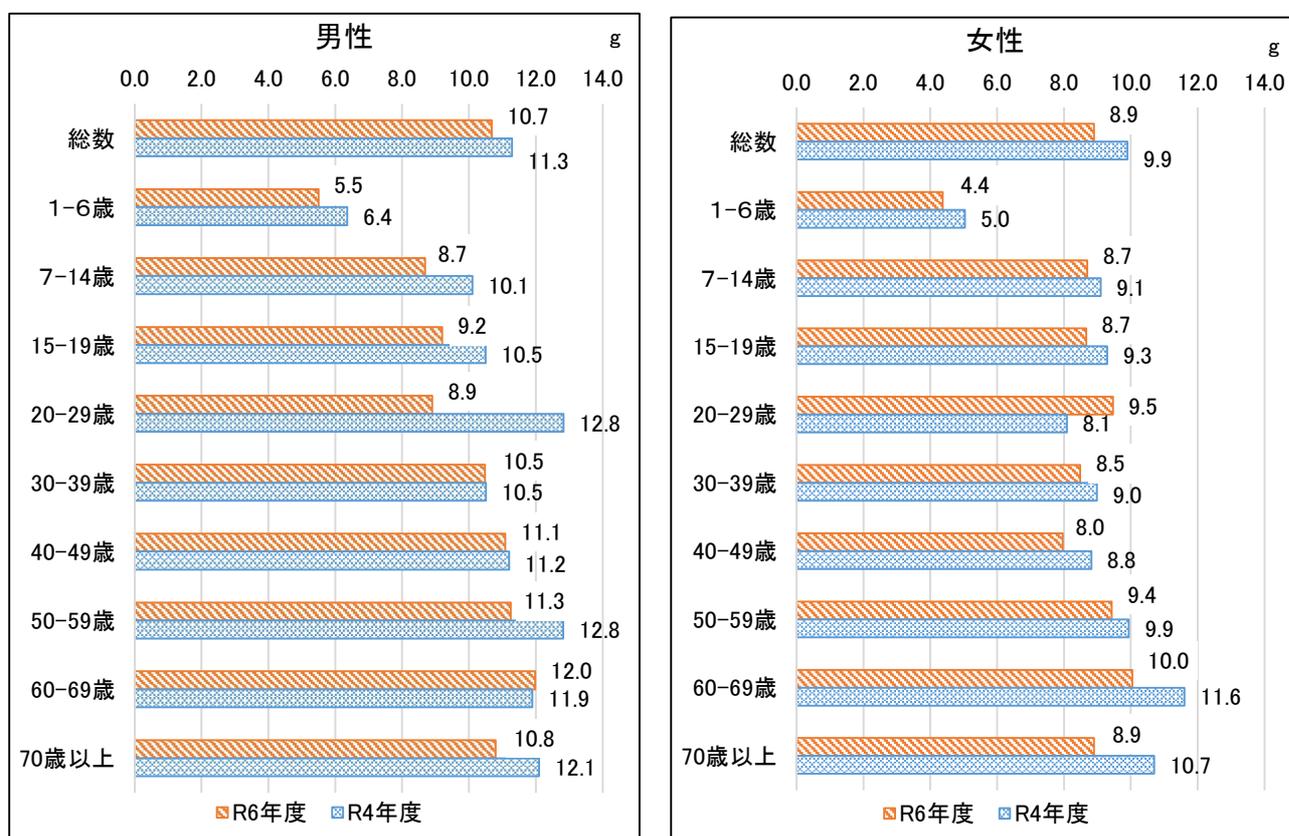
食塩摂取量の平均値は 9.7g で、令和4年度より 0.8g 減少した。(表3、4、図3-7)

男性の食塩摂取量の平均値は 10.7g で、令和4年度より 0.6g 減少した。最も食塩摂取量が多い年齢階級は 60 歳代の 12.0g であった。30 歳代、60 歳代を除く全年齢階級で令和4年度より減少した。

女性の食塩摂取量の平均値は 8.9g で、令和4年度より 1.0g 減少した。最も食塩摂取量が多い年齢階級は 60 歳代の 10.0g であった。20 歳代を除く全年齢階級で令和4年度より減少した。(図7)

「第三次青森県健康増進計画」の指標(目標値)「20 歳以上の食塩摂取量の平均値(8.0g)」に対し、20 歳以上の食塩摂取量の平均値は 9.9g であった。(図8-2、Ⅲ資料編 表1-1)

図7 性・年齢階級別 食塩摂取量(g/日)



(人)

		総数	1-6歳	7-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
男性	R6年度	415	11	23	14	22	28	53	65	75	124
	R4年度	361	20	35	11	16	42	49	41	64	83
女性	R6年度	541	17	29	10	20	31	67	86	88	193
	R4年度	419	16	27	23	20	41	50	47	89	106

図8-1 食塩摂取量の分布(20歳未満)

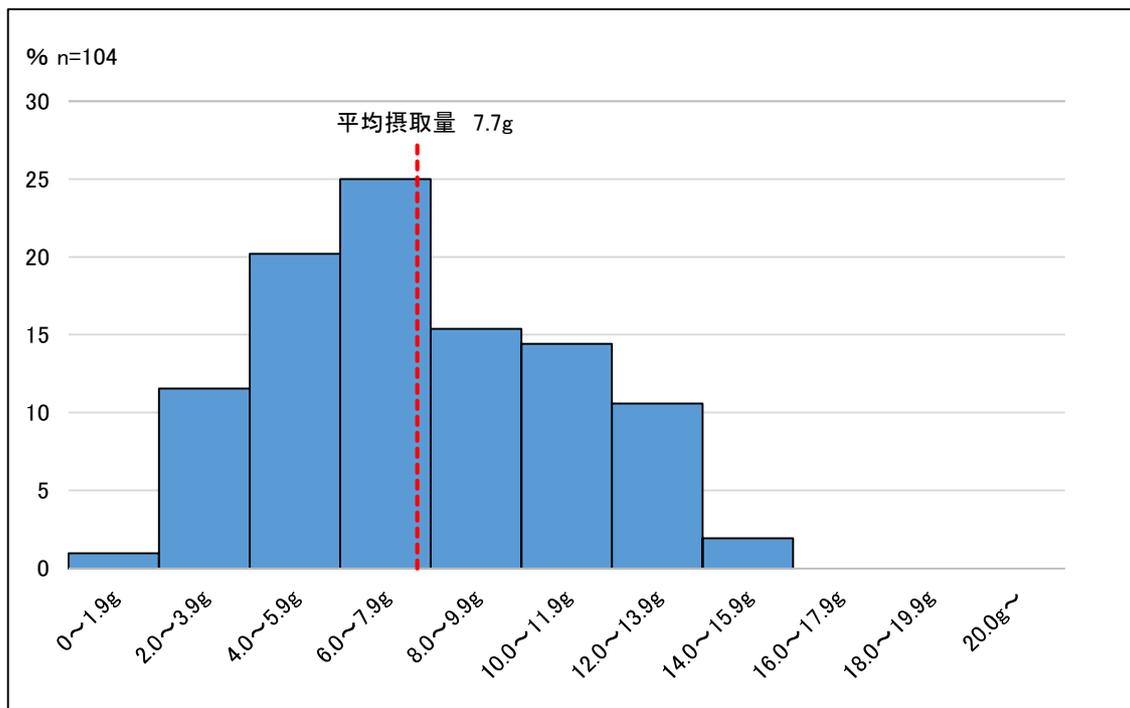
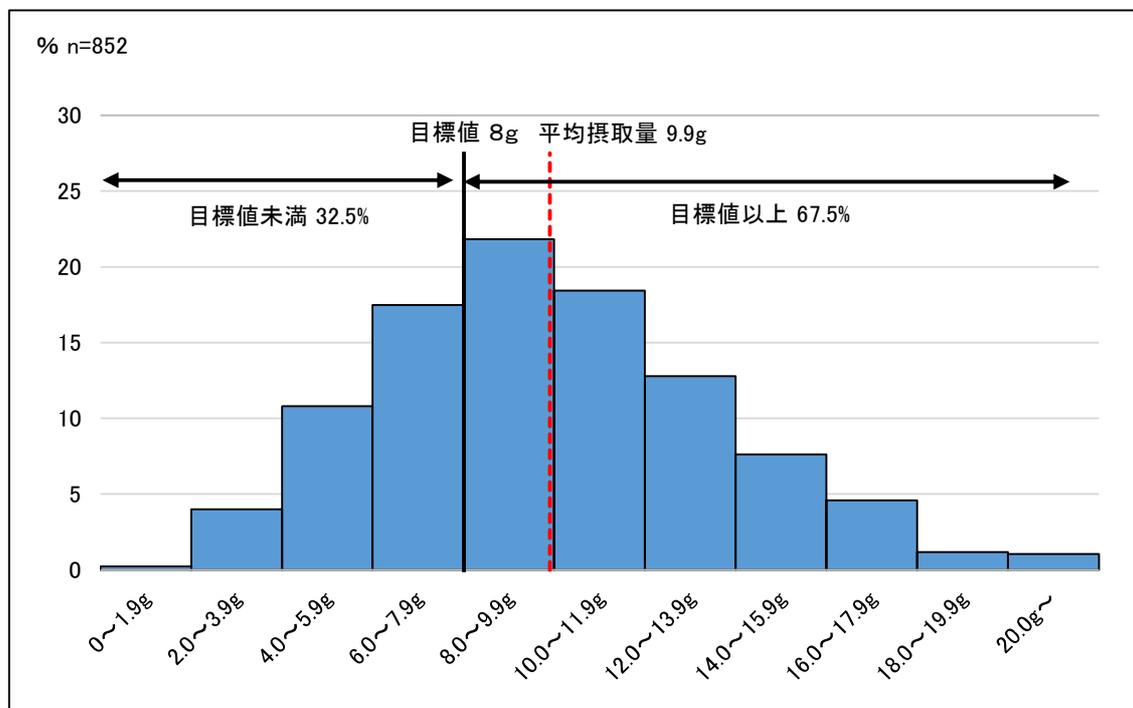


図8-2 食塩摂取量の分布(20歳以上)



(4) 1日の食事の構成状況

朝食の欠食率は11.4%であり、令和4年度より1.8ポイント減少した。年齢階級別にみると、7～14歳、30歳代、40歳代では令和4年度より減少し、1～6歳、15～19歳、20歳代、50歳代、60歳代、70歳以上で令和4年度より増加した。(図9-1)

昼食の外出率は20.6%であり、令和4年度より3.4ポイント減少した。年齢階級別にみると、20歳代、40歳代、50歳代で令和4年度より減少し、30歳代、60歳代、70歳以上で令和4年度より増加した。(図9-2)

表7 年齢階級別朝昼夕別に見た1日の食事構成比(%)

	総数		1-6歳		7-14歳		15-19歳		20-29歳		30-39歳		40-49歳		50-59歳		60-69歳		70歳以上		
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
朝	実数(人)	954	100.0	26	100.0	53	100.0	23	100.0	42	100.0	60	100.0	120	100.0	153	100.0	163	100.0	314	100.0
	家庭外食	839	87.9	25	96.2	52	98.1	18	78.3	28	66.7	48	80.0	97	80.8	123	80.4	146	89.6	302	96.2
	外食	6	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.7	3	2.0	1	0.6	0	0.0
	欠食	109	11.4	1	3.8	1	1.9	5	21.7	14	33.3	12	20.0	21	17.5	27	17.6	16	9.8	12	3.8
昼	実数(人)	945	100.0	26	100.0	52	100.0	24	100.0	41	100.0	59	100.0	119	100.0	149	100.0	163	100.0	312	100.0
	家庭外食	709	75.0	1	3.8	2	3.8	17	70.8	32	78.0	38	64.4	91	76.5	118	79.2	131	80.4	279	89.4
	外食	195	20.6	25	96.2	50	96.2	6	25.0	7	17.1	17	28.8	19	16.0	26	17.4	22	13.5	23	7.4
	欠食	41	4.3	0	0.0	0	0.0	1	4.2	2	4.9	4	6.8	9	7.6	5	3.4	10	6.1	10	3.2
夕	実数(人)	955	100.0	26	100.0	53	100.0	24	100.0	42	100.0	60	100.0	120	100.0	153	100.0	163	100.0	314	100.0
	家庭外食	931	97.5	26	100.0	53	100.0	23	95.8	37	88.1	58	96.7	118	98.3	148	96.7	160	98.2	308	98.1
	外食	16	1.7	0	0.0	0	0.0	1	4.2	2	4.8	2	3.3	1	0.8	4	2.6	3	1.8	3	1.0
	欠食	8	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	7.1	0	0.0	1	0.8	1	0.7	0	0.0	3	1.0

※割合は小数点第2位を四捨五入している為、合計しても100.0%にならない場合がある。

※欠食とは「何も口にしない」、「菓子・果物・乳製品・嗜好飲料などの食品のみ食べた」、「錠剤・カプセル・顆粒状のビタミン・ミネラル、栄養ドリンク剤のみ」と回答した者の合計数である。

図9-1 年齢階級別朝食の欠食率

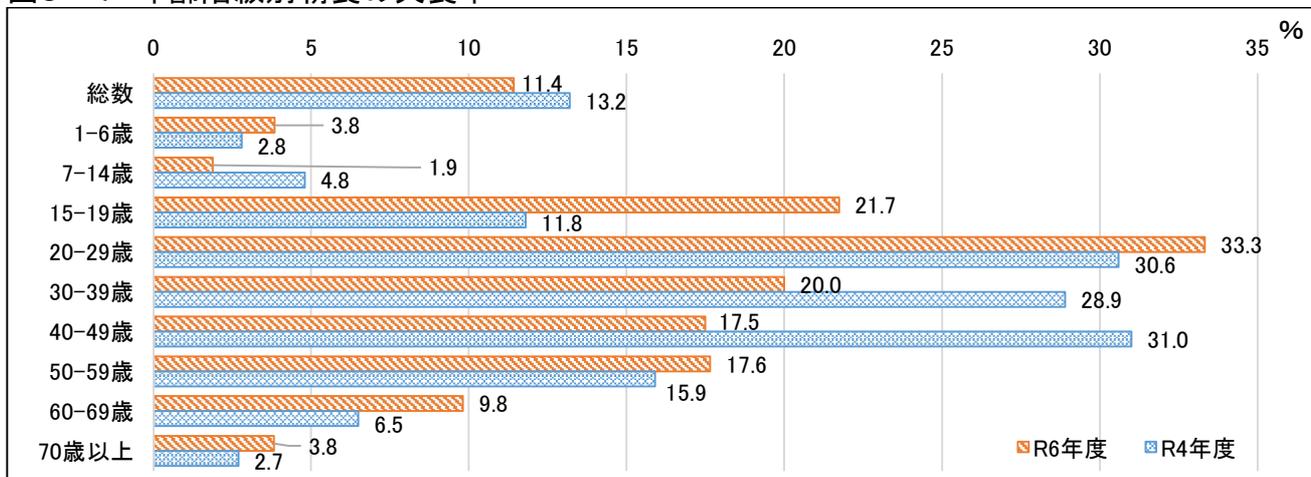
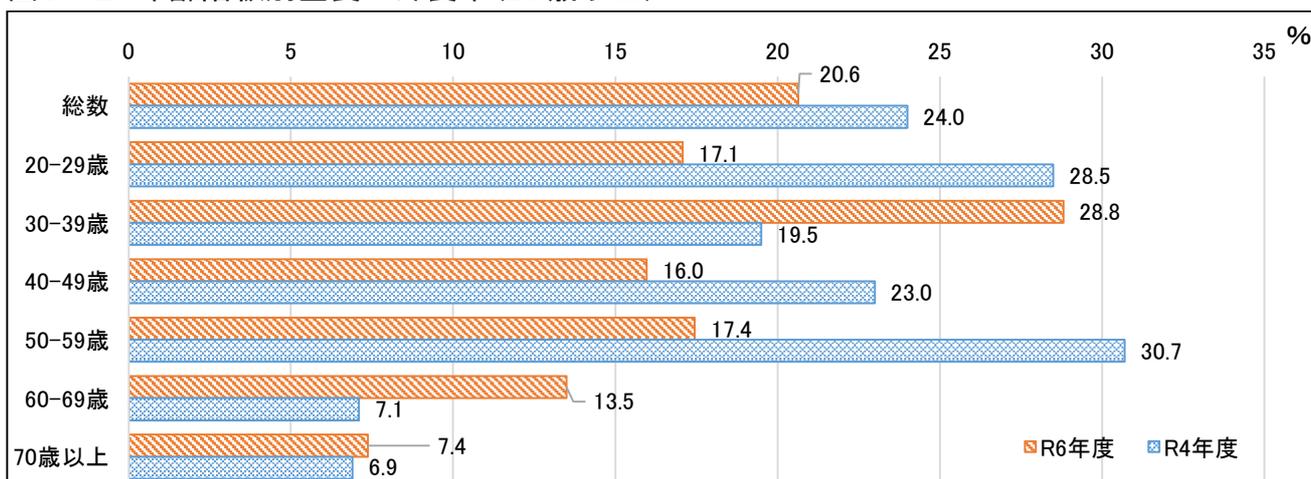


図9-2 年齢階級別昼食の外出率(20歳以上)



3 身体状況の調査の結果

(1) BMIの状況

成人の肥満者の割合は、男性33.1%で令和4年度より7.6ポイント減少した。年齢階級別では30・40・50・60歳代、70歳以上で令和4年度より減少した。女性は25.6%で令和4年度より4.6ポイント減少した。年齢階級別では20・40・50・60歳代で令和4年度より減少した。(図10-1)「第三次青森県健康増進計画」の指標(目標値)「20~60歳代男性の肥満者の割合(34.0%)」に対して33.0%、「40~60歳代女性の肥満者の割合(19.0%)」に対して23.5%であった。(Ⅲ資料編 表5-2)

成人のやせの者の割合は、男性4.5%で令和4年度より1.5ポイント増加した。年齢階級別では30・40・50・60歳代、70歳以上で増加した。女性は10.4%で令和4年度より1.1ポイント増加した。年齢階級別では20~30歳代で令和4年度より増加した。(図10-2)「第三次青森県健康増進計画」の指標(目標値)「20~30歳代女性のやせの者の割合(16.0%)」に対して24.0%、「65歳以上の低栄養傾向者の割合(19.0%)」に対して13.0%であった。(Ⅲ資料編 表5-2)

図10-1 性・年齢階級別 肥満者の割合(BMI \geq 25kg/m²)

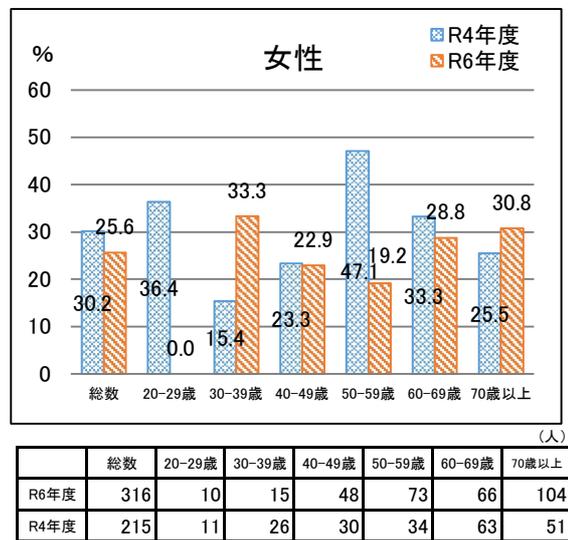
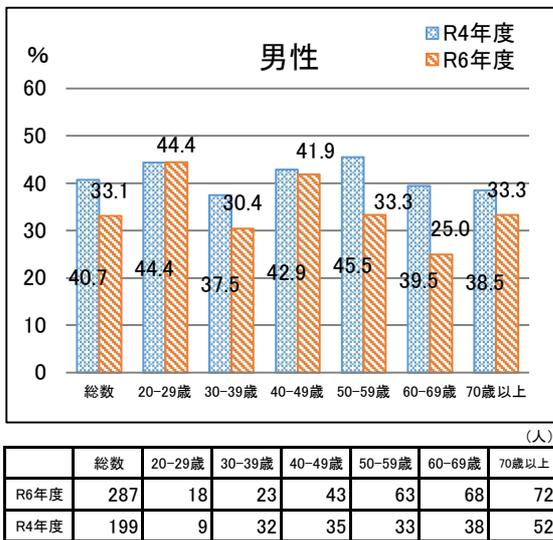
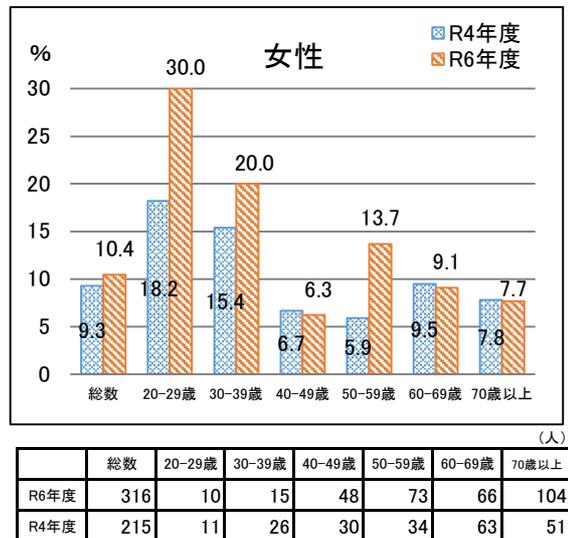
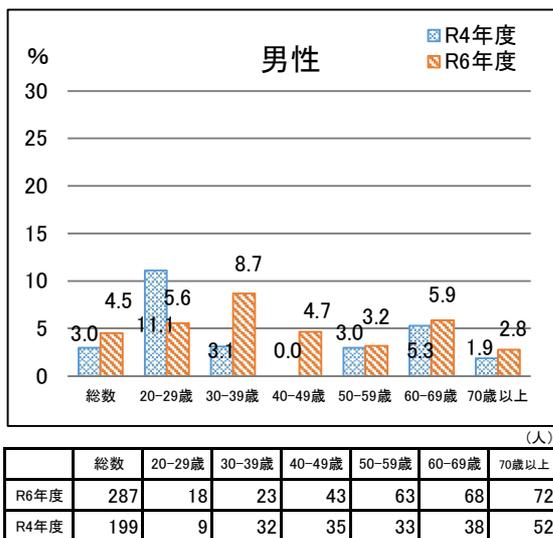


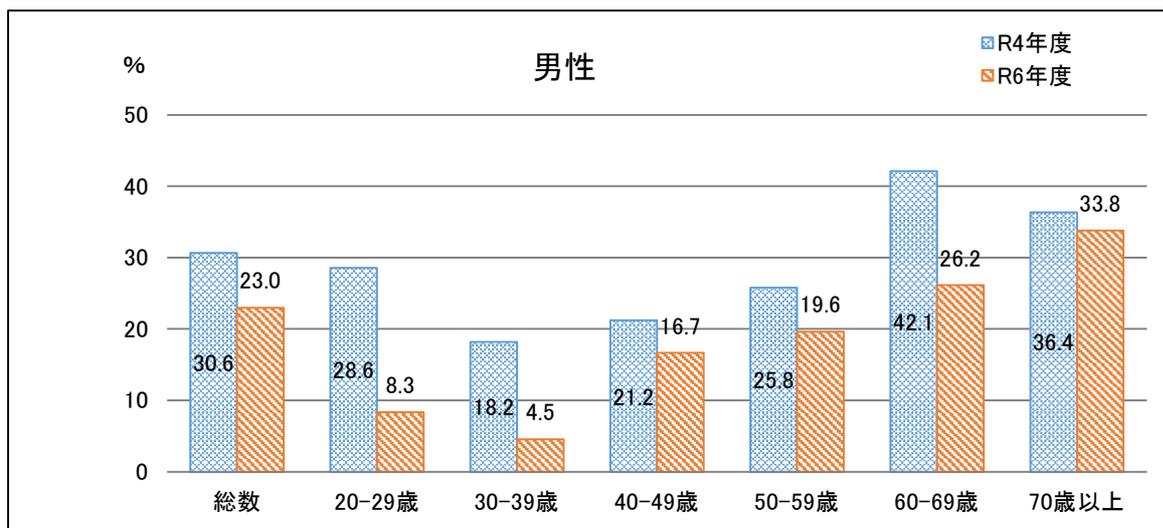
図10-2 性・年齢階級別 やせの者の割合(BMI<18.5kg/m²)



(2) 血圧の状況

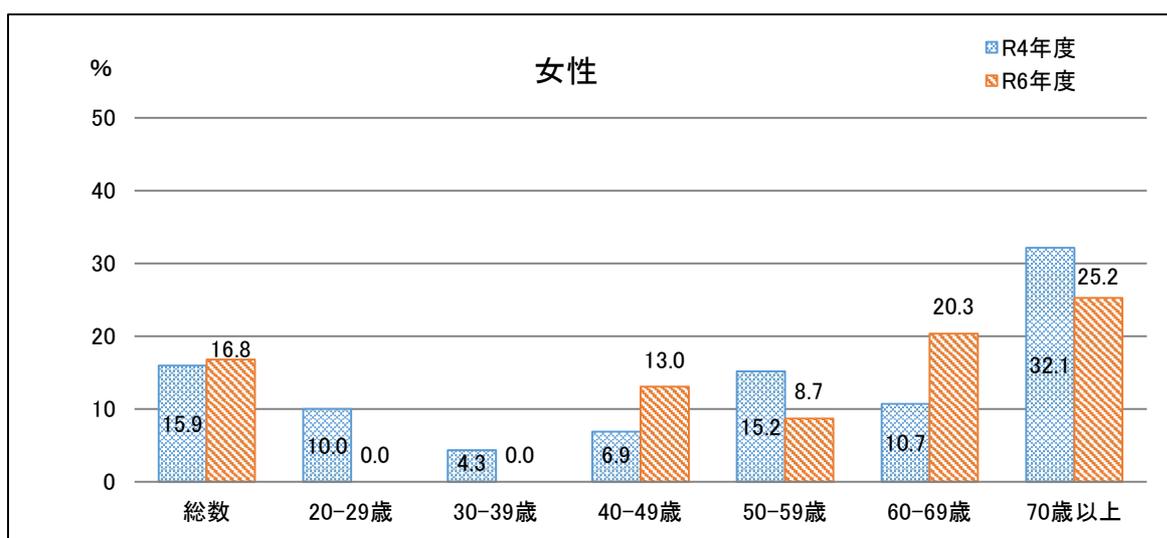
収縮期(最高)血圧が140mmHg以上かつ/または拡張期(最低)血圧が90mmHg以上の者の割合は、男性23.0%、女性16.8%であった。令和4年度より男性は7.6ポイント減少、女性は0.9ポイント増加した。(図11)また、「第三次青森県健康増進計画」の指標(目標値)「40歳以上の収縮期血圧の平均値(124.0mmHg)」に対し、126.4mmHgであった。(Ⅲ資料編 表16)

図11 性・年齢階級別 収縮期(最高)血圧が140mmHg以上かつ/または拡張期(最低)血圧が90mmHg以上の者の割合



(人)

	総数	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
R6年度	257	12	22	36	51	65	71
R4年度	186	7	22	33	31	38	55



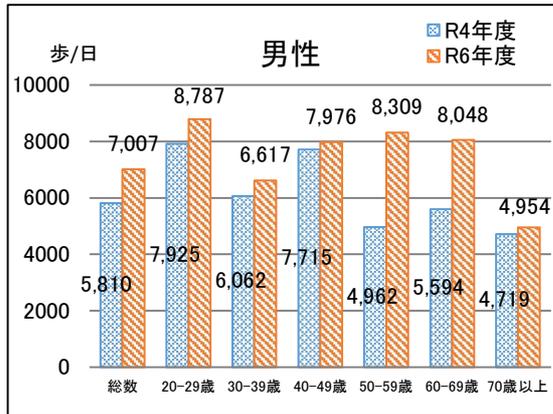
(人)

	総数	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
R6年度	298	8	13	46	69	59	103
R4年度	207	10	23	29	33	56	56

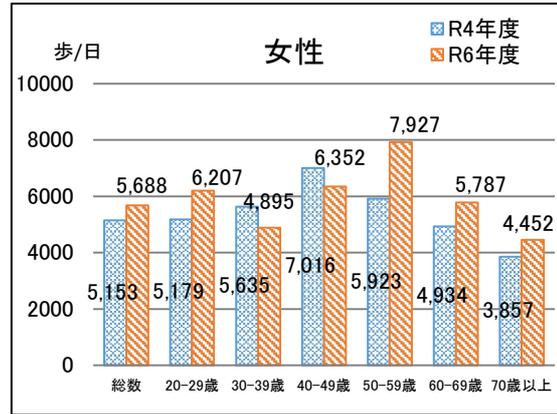
(3) 歩行数の状況

平均歩行数は、男性7,007歩、女性5,688歩であった。令和4年度より男性は1,197歩、女性は535歩増加した。(図12)「第三次青森県健康増進計画」の指標(目標値)「20～64歳の1日当たりの平均歩行数(8,000歩)」に対して6,956歩、「65歳以上の1日当たりの平均歩行数(6,000歩)」に対して5,065歩であった。(Ⅲ資料編 表13)

図12 性・年齢階級別 平均歩行数(歩/日)



	総数	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
R6年度	311	14	24	47	62	63	101
R4年度	231	11	29	41	32	54	64

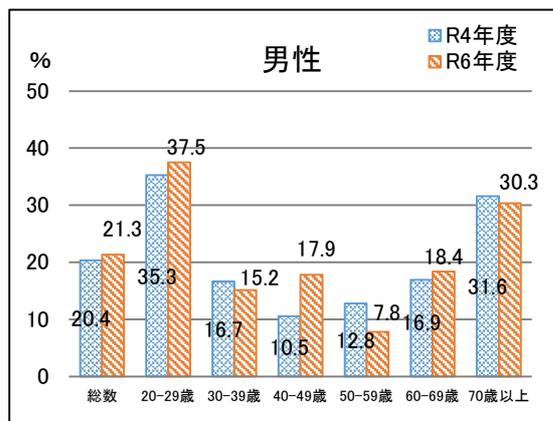


	総数	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
R6年度	408	18	27	59	70	79	155
R4年度	286	16	30	44	37	75	84

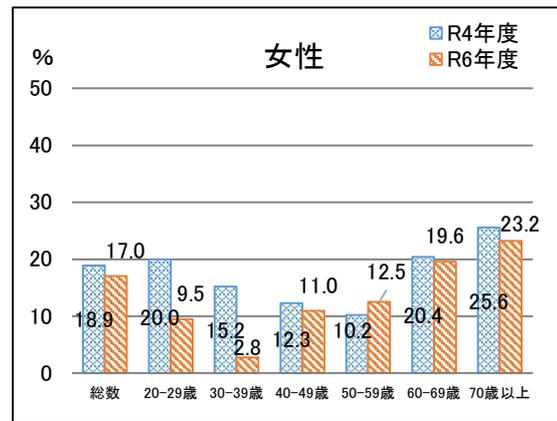
(4) 運動習慣の状況

運動習慣のある者の割合は、男性21.3%、女性17.0%であった。令和4年度より男性は0.9ポイント増加、女性は1.9ポイント減少した。(図13)「第三次青森県健康増進計画」の指標(目標値)「20～64歳の運動習慣者の割合(37.0%)」に対して13.2%、「65歳以上の運動習慣者の割合(50.0%)」に対して25.5%であった。(Ⅲ資料編 表15-2)

図13 性・年齢階級別 運動習慣のある者の割合



	総数	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
R6年度	422	24	33	56	77	87	145
R4年度	329	17	42	57	47	71	95



	総数	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
R6年度	529	21	36	73	96	92	211
R4年度	386	20	46	57	49	93	121

(5) 糖尿病に関する状況

① 医療機関から糖尿病と診断された者の有無

「糖尿病と診断された者」の割合は、男性が23.6%、女性が13.1%であった。
 (図14-1)
 年齢階級別に見ると、男性は年齢とともにその割合が高くなる傾向がみられたが、女性は60歳代、70歳以上で高かった。(図14-2)

図14-1 「糖尿病と診断された者」の割合(20歳以上)

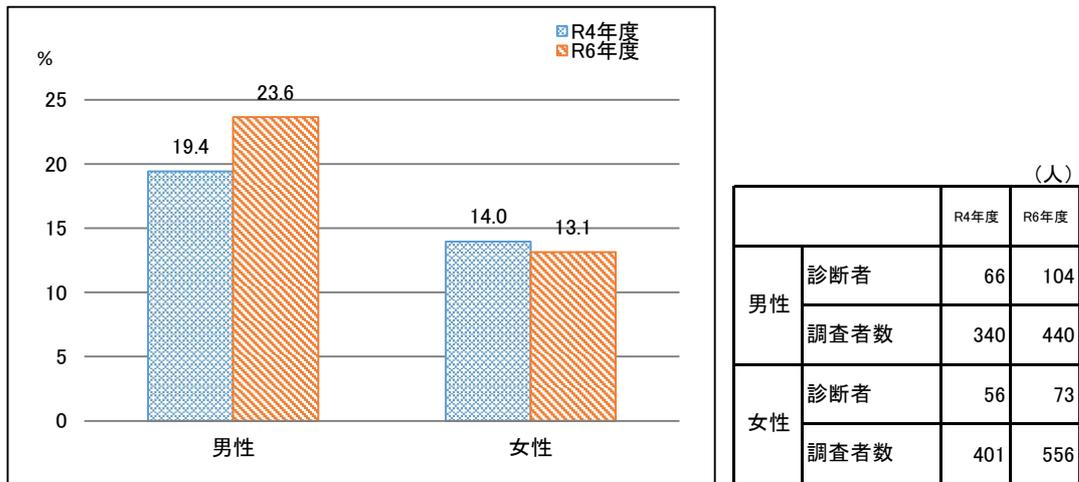
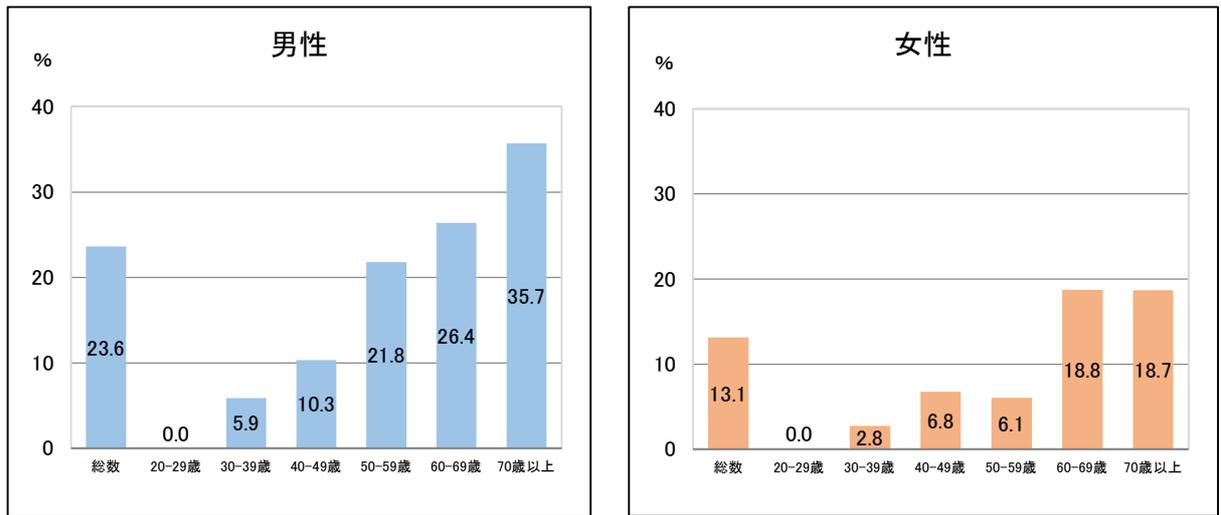


図14-2 「医療機関から糖尿病と診断された者」の割合(20歳以上、性・年齢階級別)



(人)

	総数	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
対象者数	440	25	34	58	78	91	154
診断有	104	0	2	6	17	24	55
診断無	336	25	32	52	61	67	99

(人)

	総数	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
対象者数	556	21	36	74	99	96	230
診断有	73	0	1	5	6	18	43
診断無	483	21	35	69	93	78	187

② 医療機関から糖尿病と診断された者の通院の有無

「糖尿病と診断された者のうち通院している者」の割合は、男性が75.0%、女性が75.3%である。(図15-1)
 年齢階級別に見ると、男性では60歳代、女性では50歳代で最もその割合が低かった。(図15-2)

図15-1 「糖尿病と診断された者のうち通院している者」の割合(20歳以上)

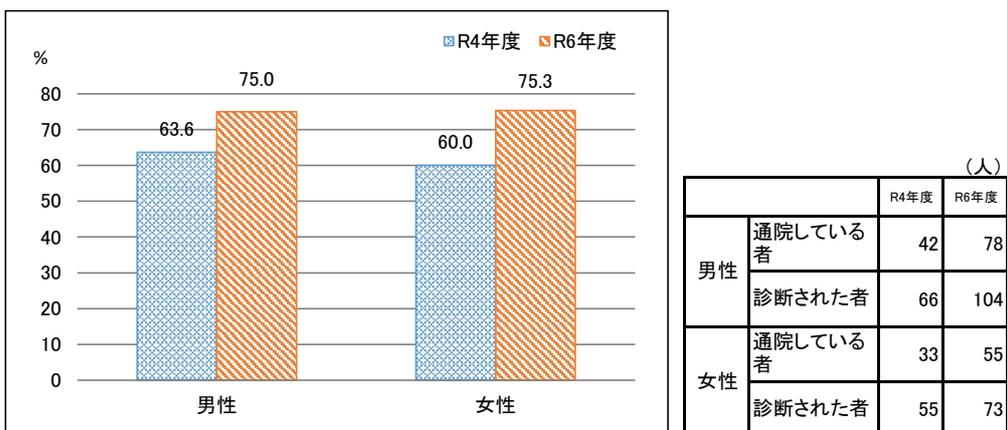
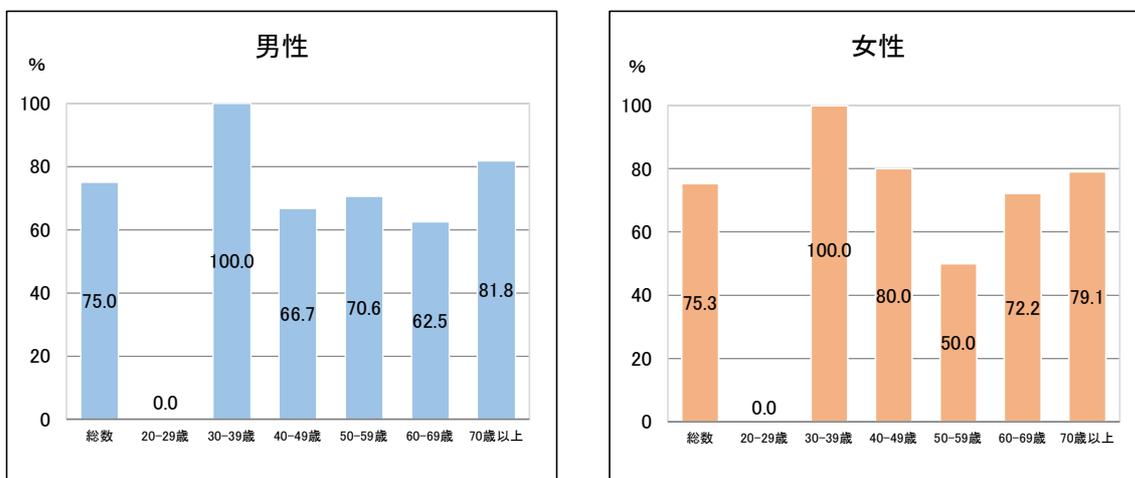


図15-2 「糖尿病と診断された者のうち通院している者」の割合(20歳以上、性・年齢階級別)



(人)

	総数	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
診断された者	104	0	2	6	17	24	55
通院有	78	0	2	4	12	15	45
通院無	25	0	0	2	5	8	10

(人)

	総数	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
診断された者	73	0	1	5	6	18	43
通院有	55	0	1	4	3	13	34
通院無	18	0	0	1	3	5	9

4 生活習慣の調査の結果

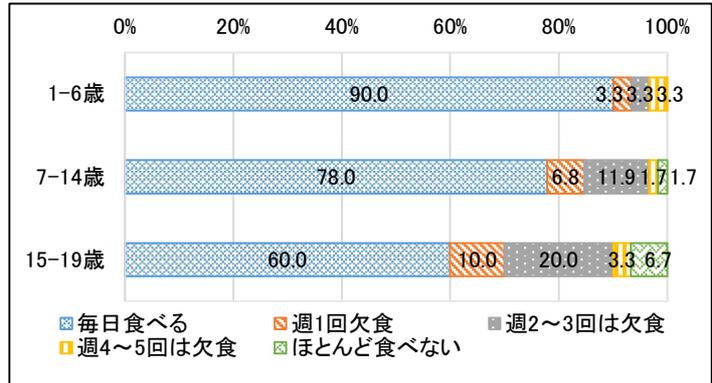
(1) 20歳未満

① 栄養・食生活 朝食の欠食状況

問 あなたは、朝食を食べないことが1週間に何回くらいありますか。

全年齢階級で「毎日きちんと食べている」と回答した割合が高かったが、年齢階級が上がるに従い低くなった。
15～19歳で「ほとんど食べない」と回答した割合が6.7%であった。(図16)

図16 年齢階級別 朝食欠食割合



	総数	1-6歳	7-14歳	15-19歳	(人)
R6年度	119	30	59	30	

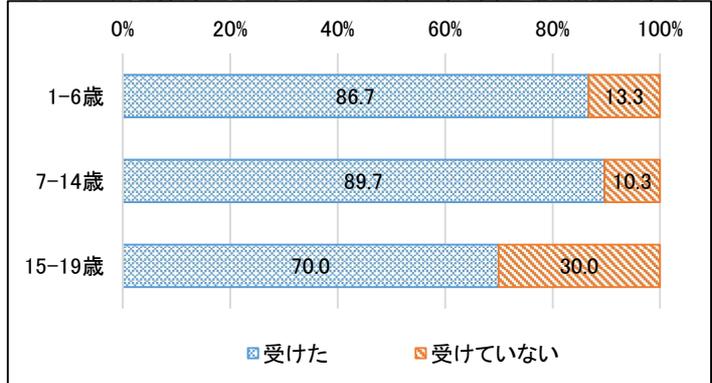
② 歯の健康

ア 過去1年間の歯科健診受診割合

問 あなたは、この1年間に歯科健診を受けましたか。

過去1年間に歯科健診を「受けた」と回答した者は7～14歳がほかの年齢階級に比べ最も高く89.7%であった。
15～19歳では、最も低く70.0%であった。(図17)

図17 年齢階級別 過去1年間の歯科健診受診割合



	総数	1-6歳	7-14歳	15-19歳	(人)
R6年度	118	30	58	30	

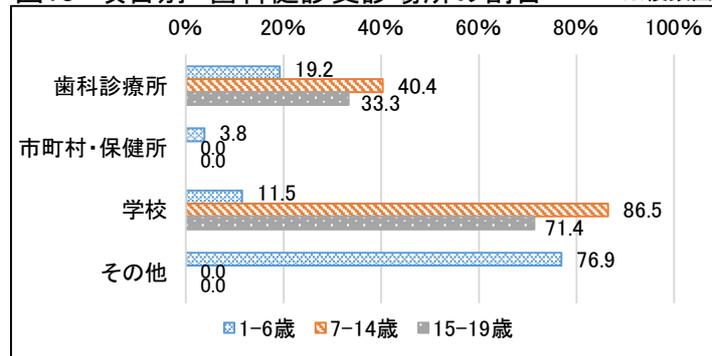
イ 歯科健診受診場所の割合

問 歯科健診はどこで受けましたか。

歯科健診を受けた場所では、7～14歳、15～19歳では「学校」と回答した者が最も多く、それぞれ86.5%、71.4%であった。
1～6歳では、「その他(保育所)」と回答した者が最も多く、76.9%であった。(図18)

図18 項目別 歯科健診受診場所の割合

※複数回答



	総数	1-6歳	7-14歳	15-19歳	(人)
R6年度	99	26	52	21	

(2) 20 歳以上

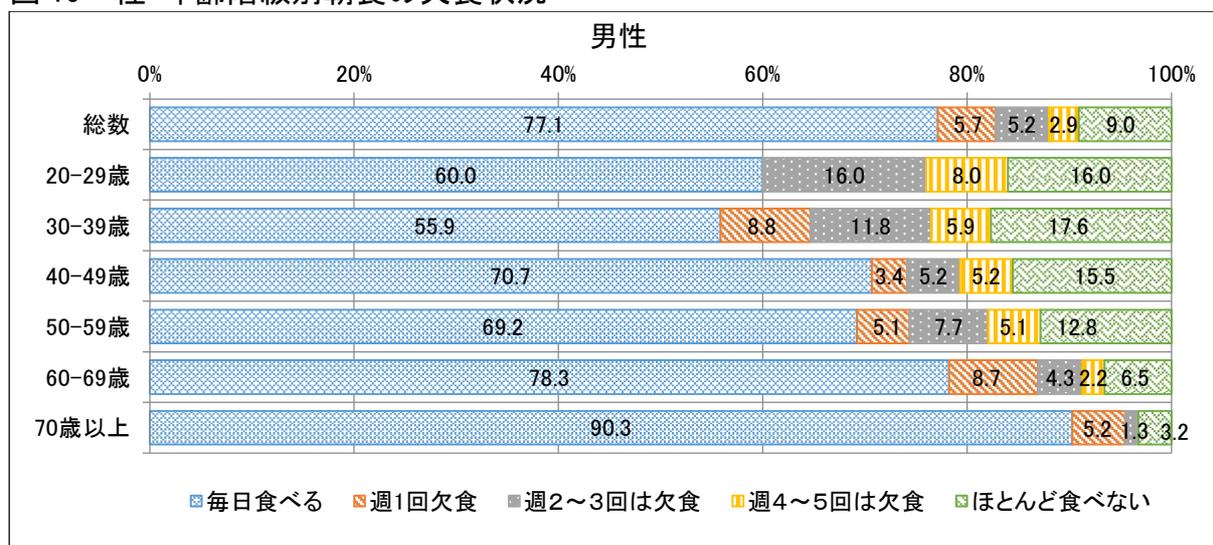
① 栄養・食生活

朝食の欠食状況

問 あなたは、朝食を食べないことが1週間に何回くらいありますか。

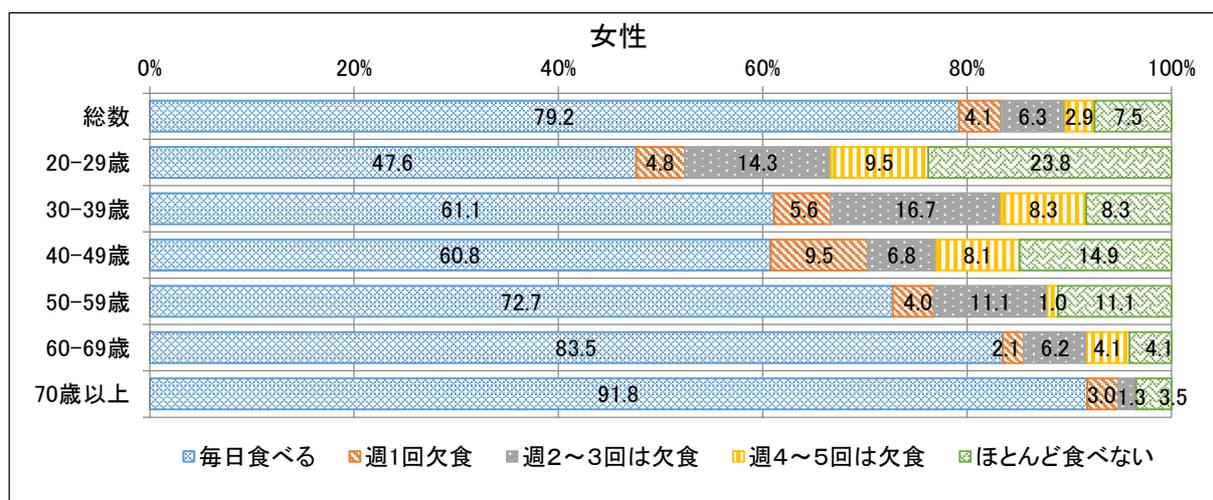
朝食を「ほとんど食べない」と回答した者は、男性は 9.0%、女性は 7.5%であった。年齢階級別では、男性は 30 歳代 17.6%、女性は 20 歳代 23.8%が最も高かった。「毎日きちんと食べる」と回答した者は、男女とも 70 歳以上が最も高かった。(図 19)

図 19 性・年齢階級別朝食の欠食状況



(人)

	総数	20-29 歳	30-39 歳	40-49 歳	50-59 歳	60-69 歳	70 歳以上
R6 年度	442	25	34	58	78	92	155



(人)

	総数	20-29 歳	30-39 歳	40-49 歳	50-59 歳	60-69 歳	70 歳以上
R6 年度	558	21	36	74	99	97	231

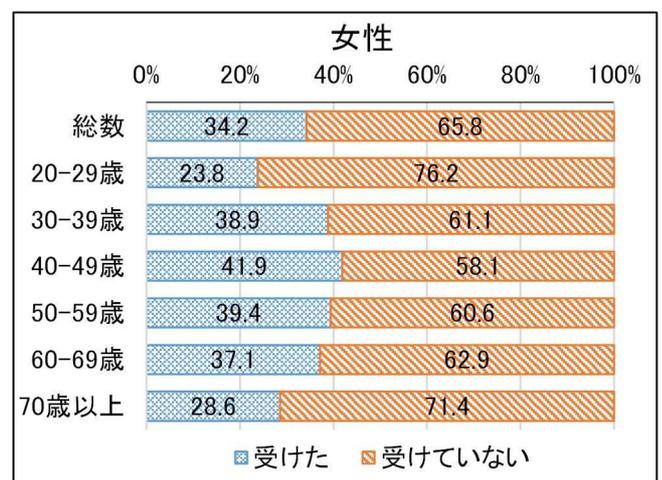
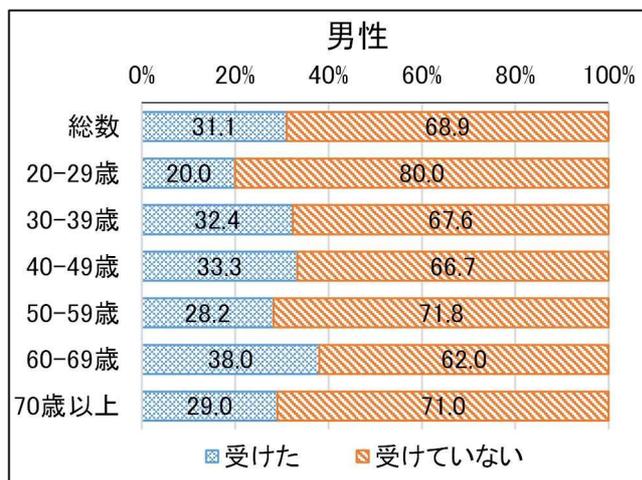
②歯の健康

ア 過去1年間の歯科健診受診割合

問 あなたは、この1年間に歯科健診を受けましたか。

過去1年間に歯科健診を受診した者は、男性 31.1%、女性 34.2%であった。歯科健診を受診した者の割合が最も高かったのは、男性は60歳代で38.0%、女性は40歳代で41.9%であった。また、最も低かったのは、男性は20歳代で20.0%、女性も20歳代で23.8%であった。(図20)「第三次青森県健康増進計画」の指標(目標値)「20歳以上の過去1年間に歯科検診を受診した者の割合(65.0%)」に対し32.8%であった。(Ⅲ資料編 表11-1)

図20 性・年齢階級別 過去1年間の歯科健診受診割合



		(人)					
	総数	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
R6年度	441	25	34	57	78	92	155

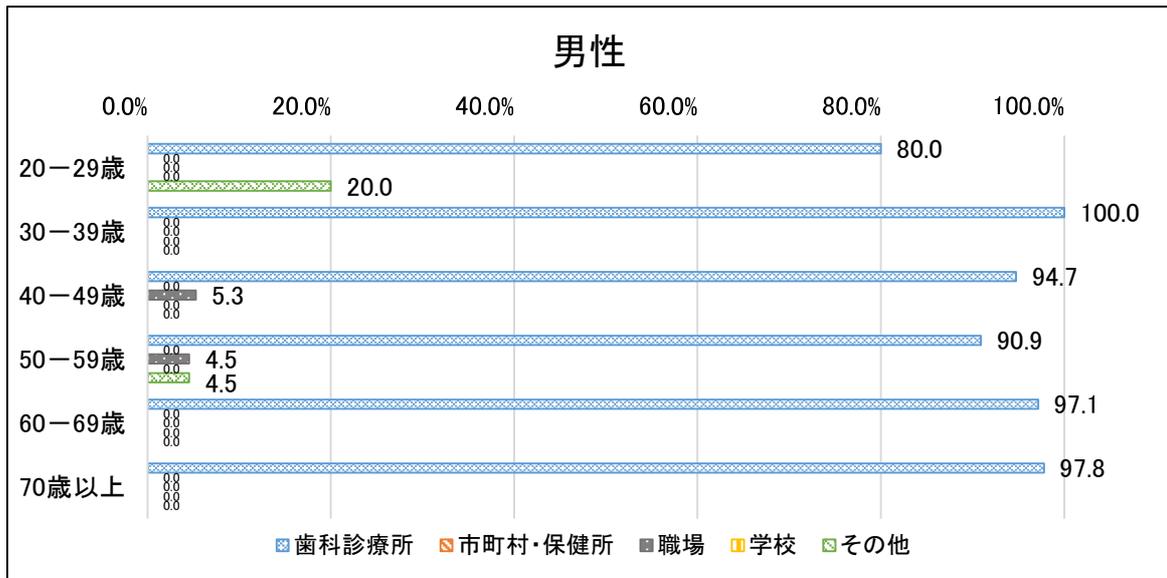
		(人)					
	総数	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
R6年度	558	21	36	74	99	97	231

イ 歯科健診受診場所の割合

問 歯科健診はどこで受けましたか。※複数回答

歯科健診を受けた場所では、男女ともにすべての年齢階級で「歯科診療所(病院)」が最も多かった。男性は40歳代と50歳代で、「歯科診療所(病院)」以外に、「職場」で受診していた。女性は20歳代では学校、50歳代と70歳以上では市町村・保健所で受診していた。(図21)

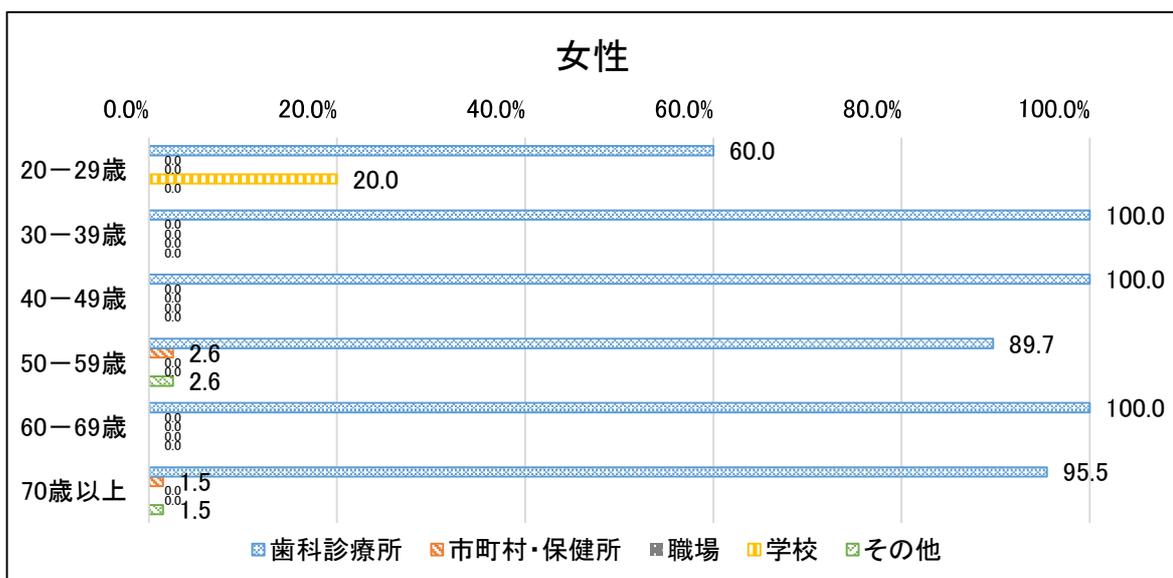
図21 性・年齢階級別 歯科健診受診場所の割合



※複数回答のため、内訳合計が100%にならない。

(人)

	総数	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
R6年度	135	5	11	19	22	34	44



※複数回答のため、内訳合計が100%にならない。

(人)

	総数	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
R6年度	187	4	14	31	37	36	65

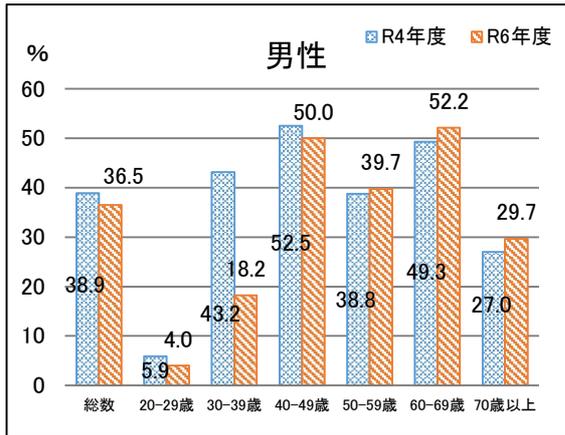
③アルコール

飲酒習慣の状況

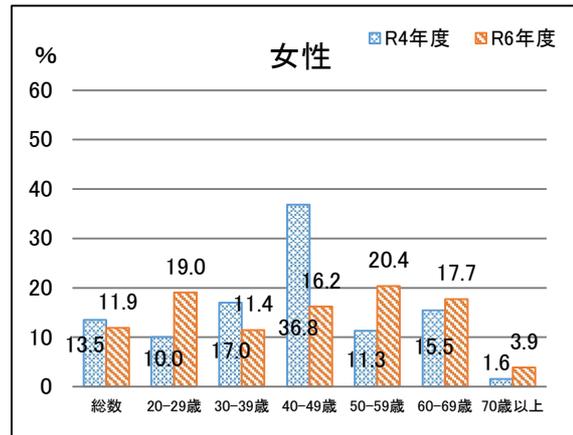
問 あなたは週に何日くらいお酒(清酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲みますか。

飲酒習慣がある者の割合は、男性36.5%、女性11.9%である。令和4年度と比較して男性は2.4ポイント、女性は1.6ポイント減少した。(図22)。年齢階級別にみると、その割合は男性が60歳代、女性が50歳代で最も高く、それぞれ52.2%、20.4%である。(図22)

図22 性・年齢階級別 飲酒習慣がある者の割合(20歳以上)



	総数	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
R6年度	441	25	33	58	78	92	155
R4年度	342	17	44	59	49	73	100



	総数	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
R6年度	556	21	35	74	98	96	232
R4年度	401	20	47	57	53	97	127